

令和 8 年度
北川地内配水管布設工事
(北川 6 号橋)

数 量 計 算 書

飯 能 市 上 下 水 道 部
水 課

数量総括表

DCIP ϕ 150

切り管調整

DCIP φ 150

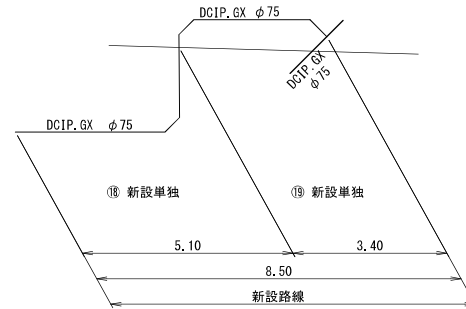
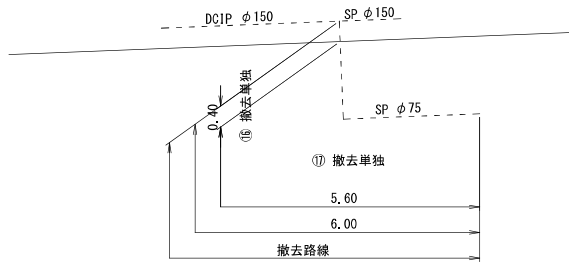
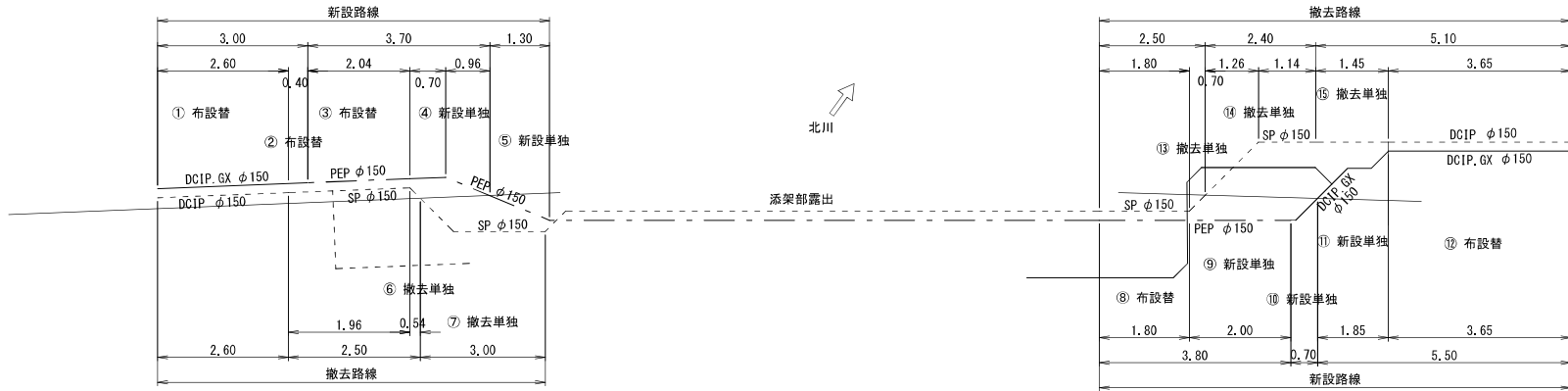
本数	甲切り管 (m)	乙切り管 (m)				切り管長 (m)	残管 (m)	切断工 口
		1	2	3	4			
1	② 1.00					1.00	4.00	1
2	③ 3.00				① 1.50	4.50	0.50	2
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
切り管長						5.50	4.50	3口
$(5.5 + 4.5) \div 5\text{m /本} = 2\text{本}$								

$$\text{直管本数} = \frac{\text{定尺管切管用}}{\text{DCIP } \phi 150 \text{ (L = 5.0 m)}} = \frac{2}{2}$$

$$\text{管明示工 } \phi 150 \text{ (0.17} \times 3.14 \times 1.5 \times 9.2 + 9.2) \div 20 = 0.8 = 1\text{巻}$$

$$\text{新設管残管重量 } \phi 150 \text{ 0.02720 (t/m)} \times 4.50 \text{ (m)} = 0.122 \text{ t}$$

土工概要図



配水管土工延長集計表

番号	種 別	現況	復旧	管径 (既設)	管径 (新設)	掘削幅	土被り (既設)	土被り (新設)	掘削深	算 式	数 量	単位
布設	配水管布設部			DCIP	DCIP							
NO. 1	現況 As舗装	As	再生密粒	φ 150	φ 150	0.60	1.20	1.20	1.37	2.60	2.60	m
布設	配水管布設部			SP	DCIP							
NO. 2	現況 As舗装	As	再生密粒	φ 150	φ 150	0.60	1.20	1.20	1.37	0.40	0.40	m
布設	配水管撤去部			SP	PEP							
NO. 3	現況 As舗装	As	再生密粒	φ 150	φ 150	0.60	1.20	1.20	1.38	2.04	2.04	m
新設	配水管撤去部				PEP							
NO. 4	現況 As舗装	As	再生密粒		φ 150	0.60		1.20	1.38	0.70 + 0.96	1.66	m
新設	配水管布設部				PEP							
NO. 5	現況 敷地	土	砂質土		φ 150	0.60		1.20	1.38	1.30	1.30	m
撤去	配水管布設部			SP								
NO. 6	現況 As舗装	As	再生密粒	φ 150		0.60	1.20		1.37	0.54	0.54	m
撤去	配水管布設部			SP								
NO. 7	現況 敷地	土	砂質土	φ 150		0.60	1.20		1.37	3.00	3.00	m
布設	配水管布設部			SP	PEP							
NO. 8	現況 As舗装	As	再生密粒	φ 150	φ 150	0.60	1.20	1.20	1.38	1.80	1.80	m
新設	配水管布設部				PEP							
NO. 9	現況 As舗装	As	再生密粒		φ 150	0.60		1.20	1.38	2.00	2.00	m
新設	配水管布設部				DCIP							
NO. 10	現況 As舗装	As	再生密粒		φ 150	0.60		1.20	1.37	0.70	0.70	m
新設	配水管撤去部				DCIP							
NO. 11	現況 As舗装	As	再生密粒		φ 150	0.60		1.20	1.37	1.85	1.85	m
布設	配水管撤去部			DCIP	DCIP							
NO. 12	現況 As舗装	As	再生密粒	φ 150	φ 150	0.60	1.20	1.20	1.37	3.65	3.65	m
撤去	配水管撤去部			SP								
NO. 13	現況 As舗装	As	再生密粒	φ 150		0.60	1.20		1.37	0.70	0.70	m
撤去	配水管撤去部			SP								
NO. 14	現況 As舗装	As	再生密粒	φ 150		0.60	1.20		1.37	1.26 + 1.14	2.40	m
撤去	配水管布設部			DCIP								
NO. 15	現況 As舗装	As	再生密粒	φ 150		0.60	1.20		1.37	1.45	1.45	m

配水管土工計算

現況 As舗装 配水管布設部 延長 = 2.60 m

NO. 1

既設 DCIP150

DP=1.20

布設

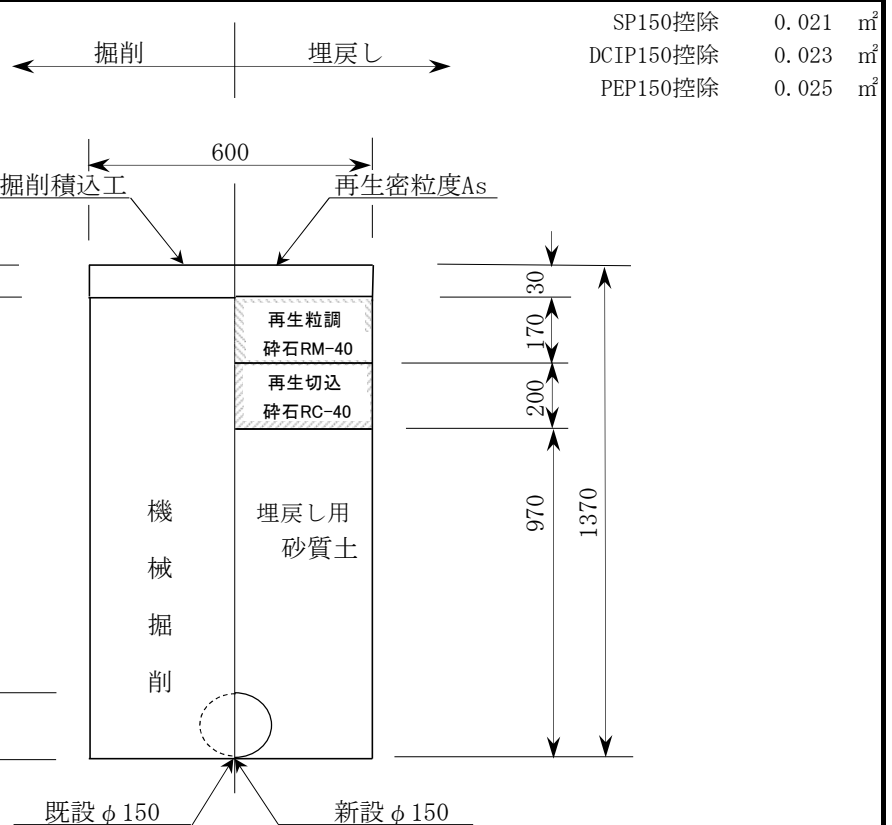
新設 DCIP150

DP=1.20

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	2.60×2	5.20 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	0.60×2.60	1.56 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$(0.60 \times 1.32 - 0.023) \times 2.60$	2.00 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	$(0.60 \times 0.97 - 0.023) \times 2.60$	1.45 m ³
	0.2m ³ ハックホ 発生土		m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.05 \times 2.60$	0.08 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$2.00 -$	2.00 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.60×2.60	1.56 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	0.60×2.60	1.56 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm		m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm	0.60×2.60	1.56 m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm		m ²
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車		m ³

略

☒



配水管土工計算

現況 As舗装 配水管布設部 延長 = 0.40 m

NO. 2

既設 SP150

DP=1.20

布設

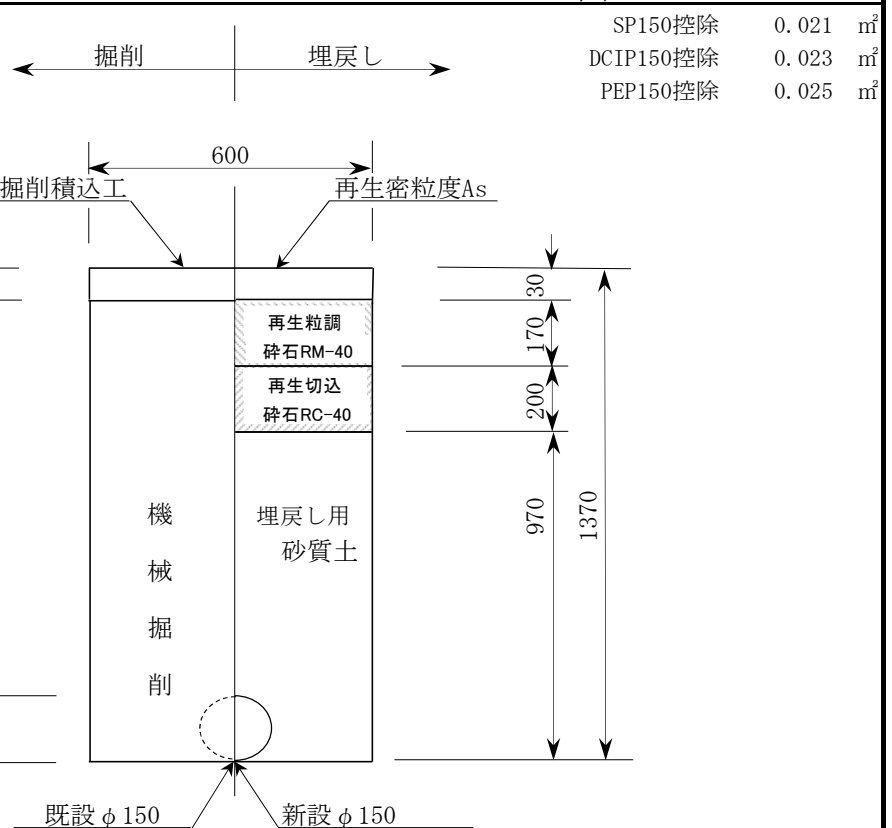
新設 DCIP150

DP=1.20

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	0.40×2	$= 0.80 \text{ m}$
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	0.60×0.40	$= 0.24 \text{ m}^2$
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$(0.60 \times 1.32 - 0.021) \times 0.40$	$= 0.31 \text{ m}^2$
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	$(0.60 \times 0.97 - 0.023) \times 0.40$	$= 0.22 \text{ m}^2$
	0.2m ³ ハックホ 発生土		$= \text{m}^2$
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.05 \times 0.40$	$= 0.01 \text{ m}^2$
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$0.31 -$	$= 0.31 \text{ m}^2$
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.60×0.40	$= 0.24 \text{ m}^2$
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	0.60×0.40	$= 0.24 \text{ m}^2$
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm		$= \text{m}^2$
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm	0.60×0.40	$= 0.24 \text{ m}^2$
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm		$= \text{m}^2$
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車		$= \text{m}^2$

略

☒



配水管土工計算

現況 As舗装 配水管撤去部 延長 = 2.04 m

NO. 3

既設 SP150

DP=1.20

布設

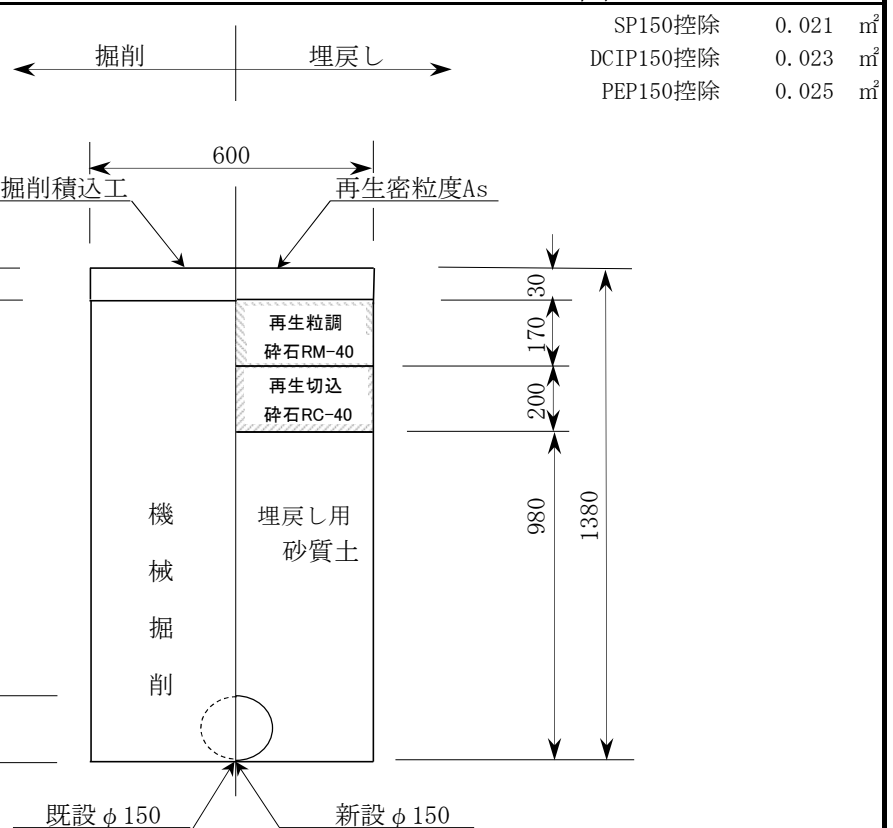
新設 PEP150

DP=1.20

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	2.04×2	4.08 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	0.60×2.04	1.22 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$(0.60 \times 1.33 - 0.021) \times 2.04$	1.59 m ²
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	$(0.60 \times 0.98 - 0.025) \times 2.04$	1.15 m ²
	0.2m ³ ハックホ 発生土		m ²
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.05 \times 2.04$	0.06 m ²
残土処分工	機械積 土砂 4t車	1.59 -	1.59 m ²
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.60×2.04	1.22 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	0.60×2.04	1.22 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm		m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm	0.60×2.04	1.22 m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm		m ²
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車		m ²

略

☒



配水管土工計算

現況敷地 配水管布設部 延長 = 1.66 m

NO. 4
新設

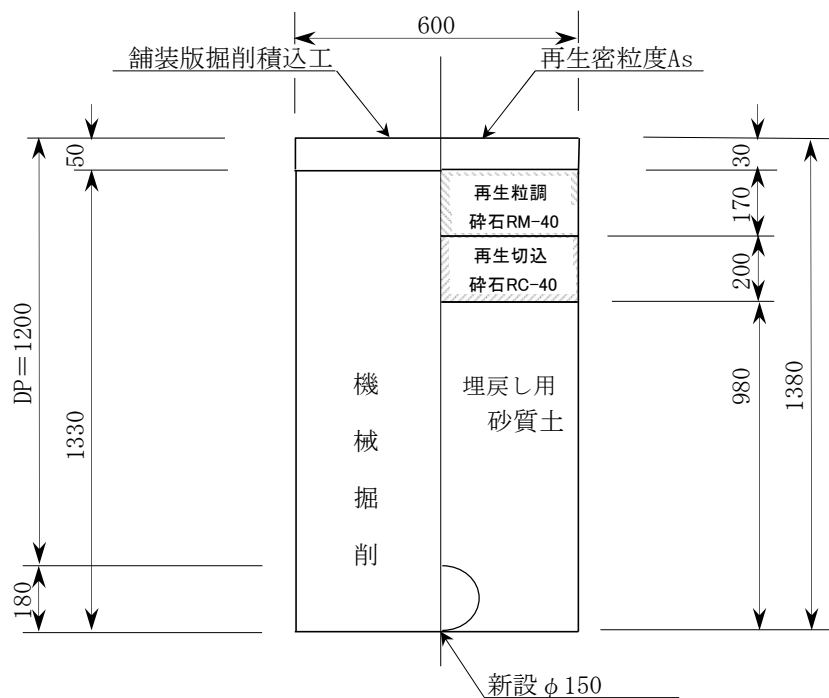
新設 PEP150 DP=1.20

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	1.66×2	3.32 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	0.60×1.66	1.00 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$0.60 \times 1.33 \times 1.66$	1.32 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	$(0.60 \times 0.98 - 0.025) \times 1.66$	0.93 m ³
	0.2m ³ ハックホ 発生土		m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.05 \times 1.66$	0.05 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$1.32 -$	1.32 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.60×1.66	1.00 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	0.60×1.66	1.00 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm		m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm	0.60×1.66	1.00 m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm		m ²
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車		m ³

略



SP150控除	0.021	m ²
DCIP150控除	0.023	m ²
PEP150控除	0.025	m ²



配水管土工計算 現況 As舗装 配水管布設部 延長 = 1.30 m

NO.5
布設

新設 PEP150 DP=1.20

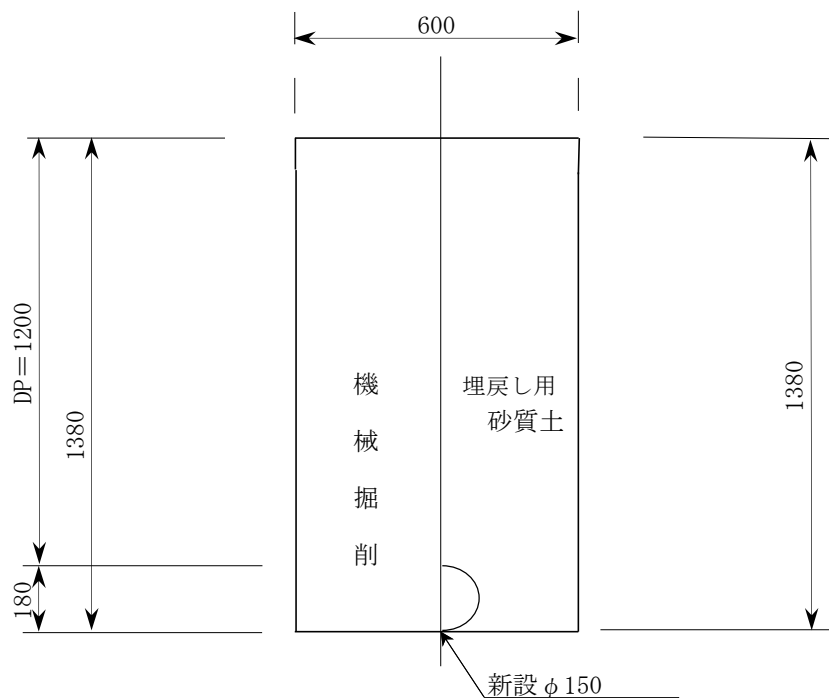
種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	=	m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	=	m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	0.60 × 1.38 × 1.30	1.08 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	(0.60 × 1.38 - 0.025) × 1.30	1.04 m ³
	0.2m ³ ハックホ 発生土	=	m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	=	m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	1.08	1.08 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	=	m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	=	m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm	=	m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm	=	m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm	=	m ²
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車	=	m ³

略

☒



SP150控除	0.021	m ²
DCIP150控除	0.023	m ²
PEP150控除	0.025	m ²



配水管土工計算
既設 SP150

現況 敷地
DP=1.20

配水管布設部 延長 = 0.54 m

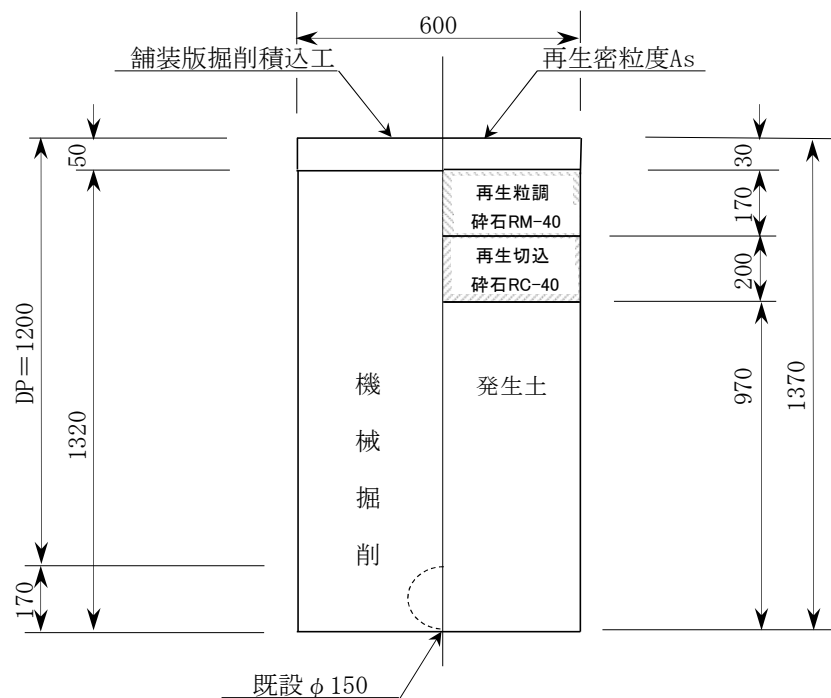
NO.6
撤去

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	0.54×2	1.08 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	0.60×0.54	0.32 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$(0.60 \times 1.32 - 0.021) \times 0.54$	0.42 m ²
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土		m ²
	0.2m ³ ハックホ 発生土	$0.60 \times 0.97 - \quad) \times 0.54$	0.31 m ²
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.05 \times 0.54$	0.02 m ²
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$0.42 - 0.31 \div 0.90$	0.08 m ²
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.60×0.54	0.32 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	0.60×0.54	0.32 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm		m ²
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 3cm	0.60×0.54	0.32 m ²
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 5cm		m ²
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車	$0.31 \div 0.90$	0.34 m ²

略



SP150控除	0.021	m ²
DCIP150控除	0.023	m ²
PEP150控除	0.025	m ²



既設 φ150

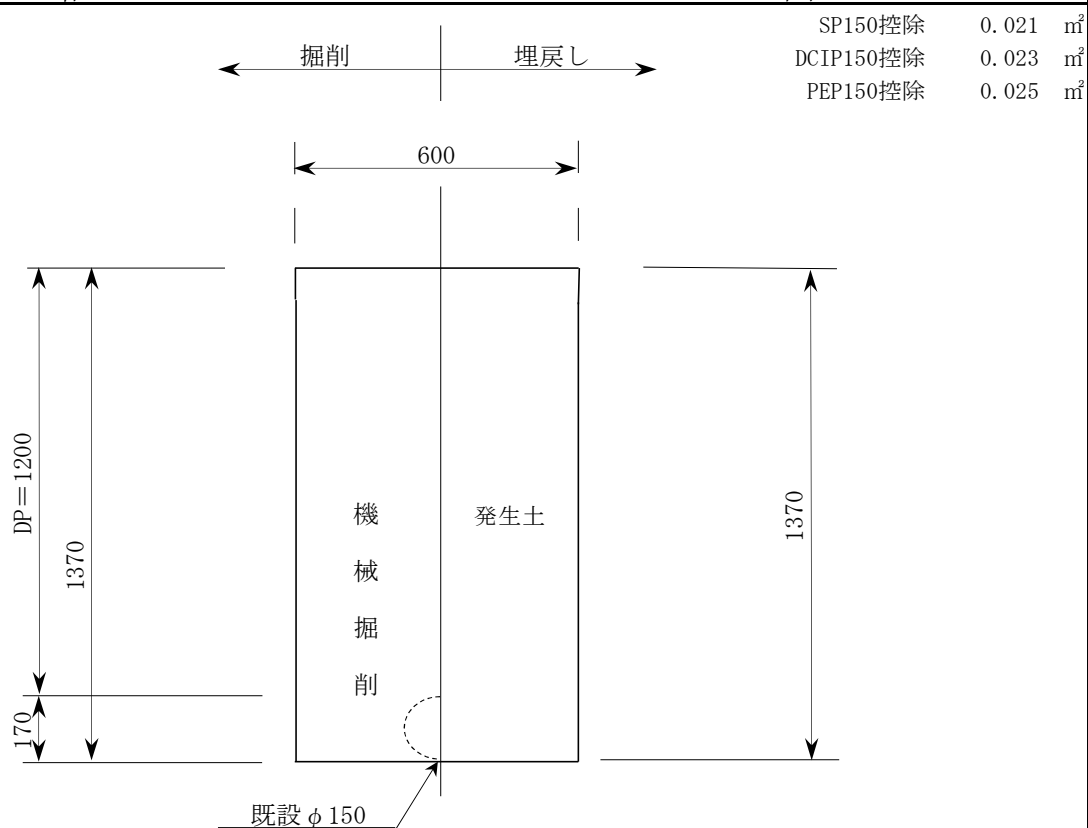
配水管土工計算
既設 SP150

現況 As舗装 配水管布設部 延長 = 3.00 m
DP=1.20

NO.7
撤去

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	=	m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	=	m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	(0.60 × 1.37 - 0.021) × 3.00	= 2.40 m ²
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	=	m ²
	0.2m ³ ハックホ 発生土	0.60 × 1.37 -) × 3.00	= 2.47 m ²
残土処分工	機械積 AS 4t車	=	m ²
残土処分工	機械積 土砂 4t車	2.40 - 2.47 ÷ 0.90	= -0.34 m ²
下層路盤工	再生切込碎石	=	m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	=	m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm	=	m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm	=	m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm	=	m ²
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車	2.47 ÷ 0.90	= 2.74 m ²

略



配水管土工計算

現況 As舗装 配水管布設部 延長 = 1.80 m

NO. 8

既設 SP150

DP=1.20

布設

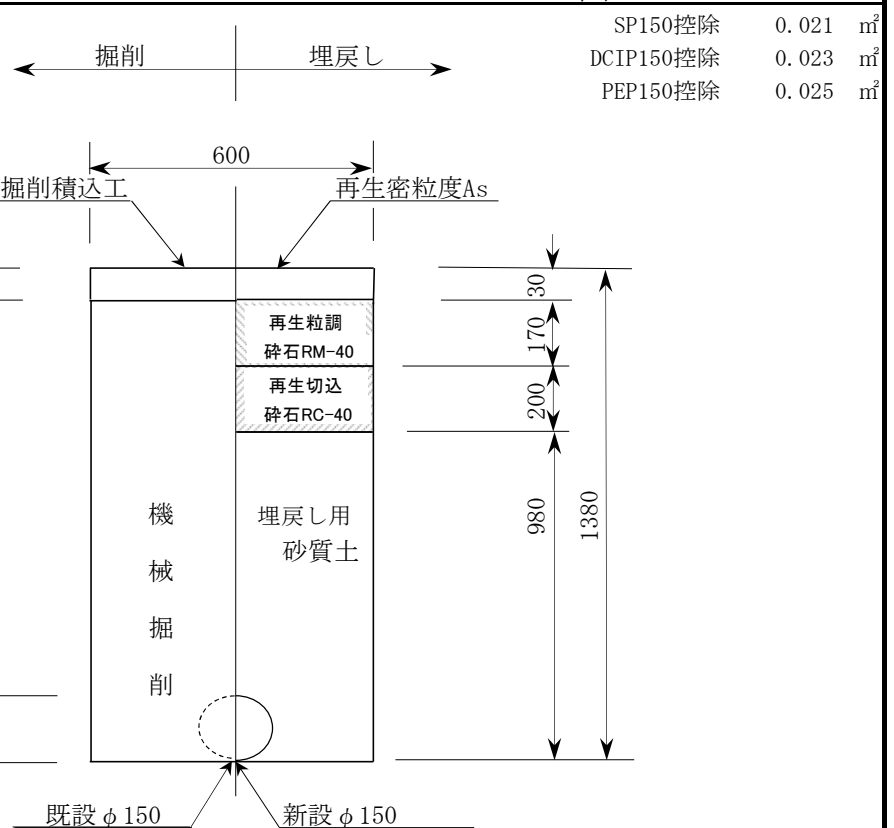
新設 PEP150

DP=1.20

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	$1.80 \times 2 =$	3.60 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	$0.60 \times 1.80 =$	1.08 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$(0.60 \times 1.33 - 0.021) \times 1.80 =$	1.40 m ²
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	$(0.60 \times 0.98 - 0.025) \times 1.80 =$	1.01 m ²
	0.2m ³ ハックホ 発生土		m ²
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.05 \times 1.80 =$	0.05 m ²
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$1.40 -$	1.40 m ²
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	$0.60 \times 1.80 =$	1.08 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	$0.60 \times 1.80 =$	1.08 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm		m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm	$0.60 \times 1.80 =$	1.08 m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm		m ²
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車		m ²

略

☒



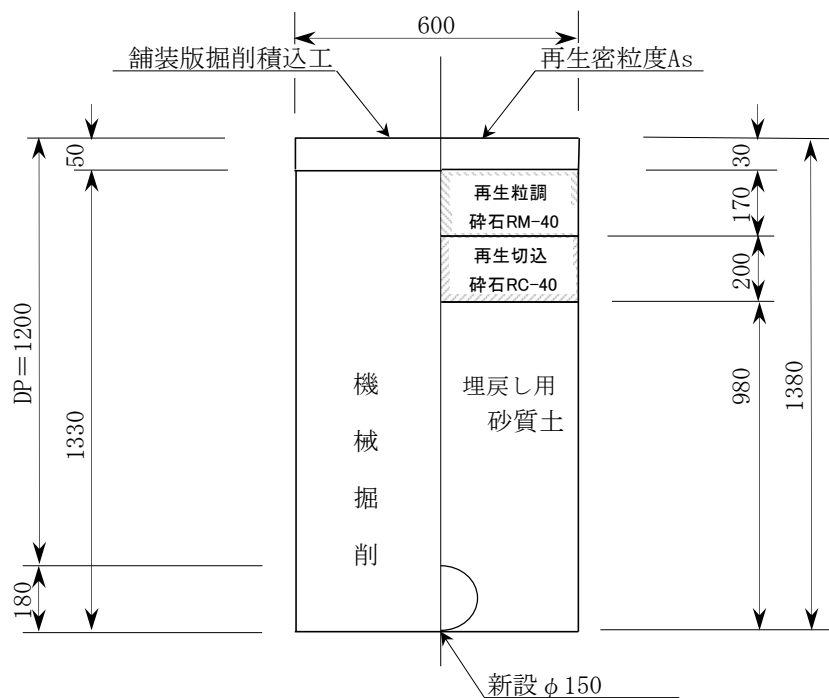
新設 PEP150 DP=1.20

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	2.00×2	4.00 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	0.60×2.00	1.20 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$0.60 \times 1.33 \times 2.00$	1.60 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	$(0.60 \times 0.98 - 0.025) \times 2.00$	1.13 m ³
	0.2m ³ ハックホ 発生土		m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.05 \times 2.00$	0.06 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$1.60 -$	1.60 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.60×2.00	1.20 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	0.60×2.00	1.20 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm		m ²
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 3cm	0.60×2.00	1.20 m ²
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 5cm		m ²
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車		m ³

略



SP150控除	0.021	m ²
DCIP150控除	0.023	m ²
PEP150控除	0.025	m ²



新設 DCIP150 DP=1.20

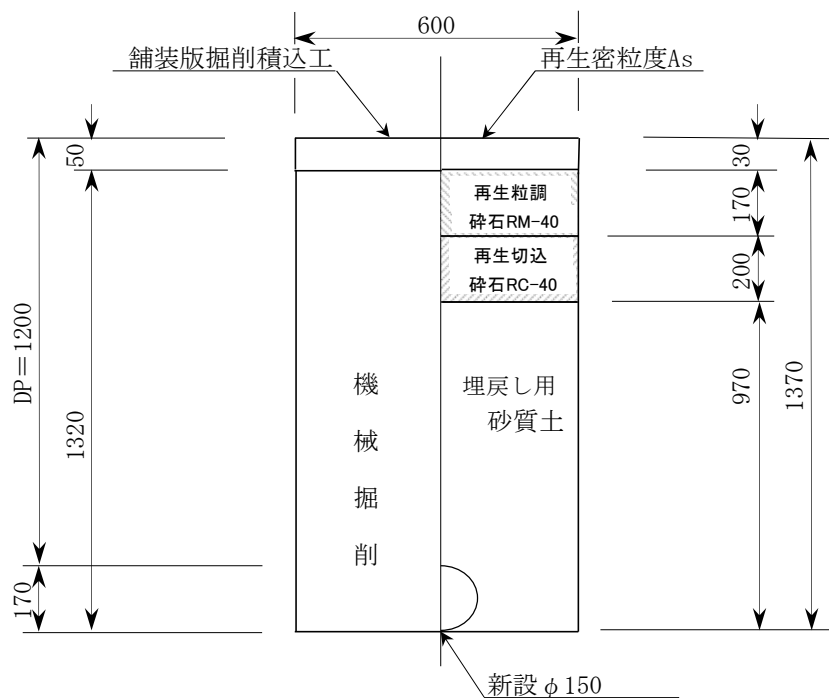
種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	0.70×2	1.40 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	0.60×0.70	0.42 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$0.60 \times 1.32 \times 0.70$	0.55 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	$(0.60 \times 0.97 - 0.023) \times 0.70$	0.39 m ³
	0.2m ³ ハックホ 発生土		m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.05 \times 0.70$	0.02 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$0.55 -$	0.55 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.60×0.70	0.42 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	0.60×0.70	0.42 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm		m ²
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 3cm	0.60×0.70	0.42 m ²
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 5cm		m ²
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車		m ³

略

☒



SP150控除	0.021	m ²
DCIP150控除	0.023	m ²
PEP150控除	0.025	m ²



配水管土工計算 現況 As舗装 配水管撤去部 延長 = 1.85 m

NO. 11
新設

新設 DCIP150 DP=1.20

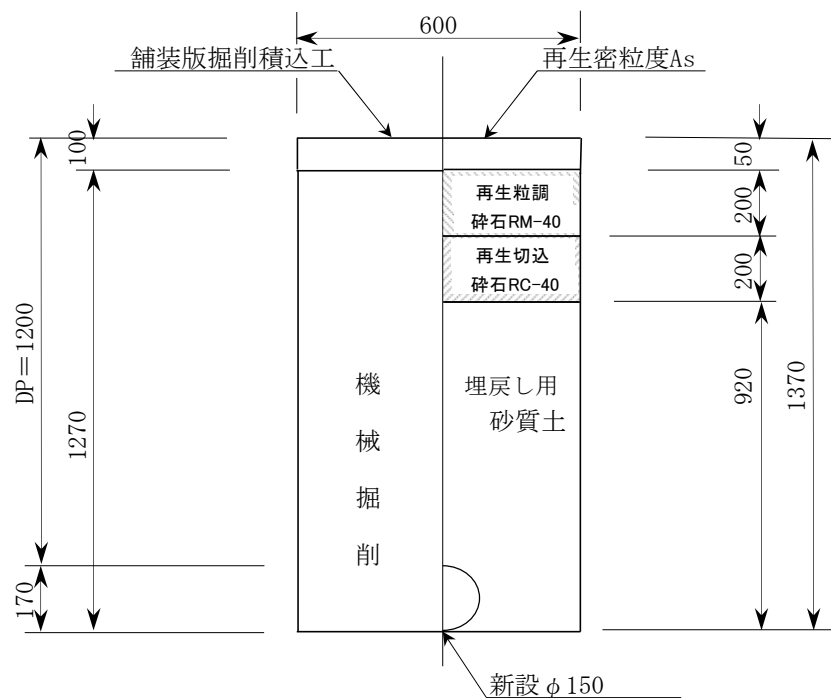
種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	$1.85 \times 2 =$	3.70 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	$0.60 \times 1.85 =$	1.11 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$0.60 \times 1.27 \times 1.85 =$	1.41 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	$(0.60 \times 0.92 - 0.023) \times 1.85 =$	0.98 m ³
	0.2m ³ ハックホ 発生土		m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.10 \times 1.85 =$	0.11 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$1.41 -$	1.41 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	$0.60 \times 1.85 =$	1.11 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm		m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm	$0.60 \times 1.85 =$	1.11 m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm		m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm	$0.60 \times 1.85 =$	1.11 m ²
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車		m ³

略

☒



SP150控除	0.021	m ²
DCIP150控除	0.023	m ²
PEP150控除	0.025	m ²



配水管土工計算

現況 As舗装 配水管撤去部 延長 = 3.65 m

NO. 12

既設 DCIP150

DP=1.20

布設

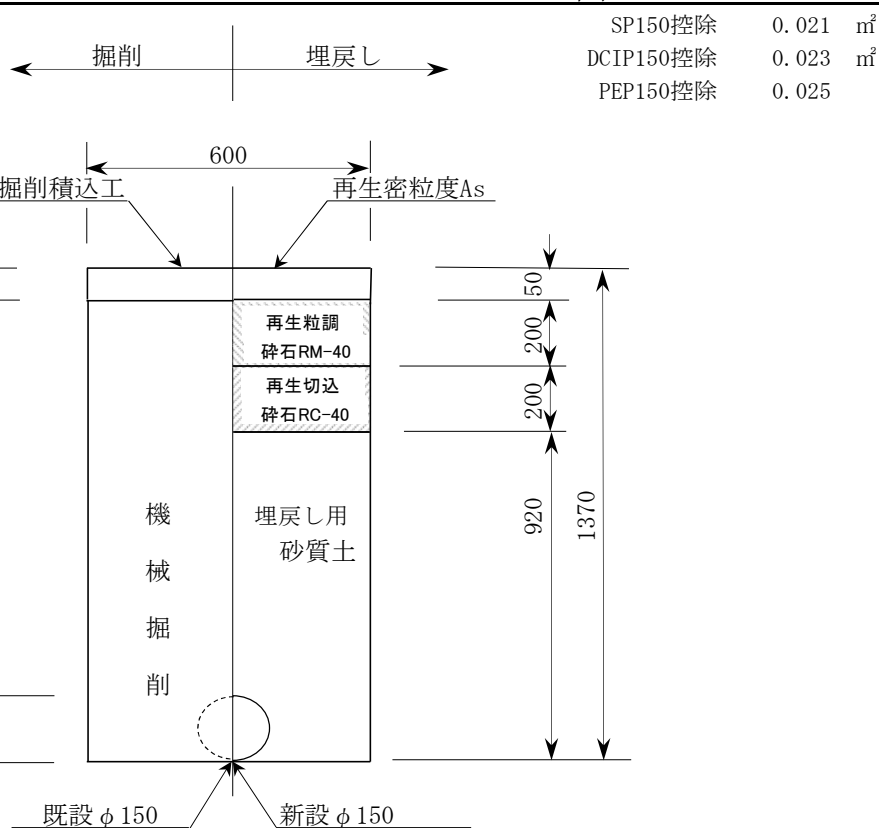
新設 DCIP150

DP=1.20

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	$3.65 \times 2 =$	7.30 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	$0.60 \times 3.65 =$	2.19 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$(0.60 \times 1.27 - 0.023) \times 3.65 =$	2.70 m ²
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	$(0.60 \times 0.92 - 0.023) \times 3.65 =$	1.93 m ²
	0.2m ³ ハックホ 発生土		m ²
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.10 \times 3.65 =$	0.22 m ²
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$2.70 -$	2.70 m ²
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	$0.60 \times 3.65 =$	2.19 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm		m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm	$0.60 \times 3.65 =$	2.19 m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm		m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm	$0.60 \times 3.65 =$	2.19 m ²
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車		m ²

略

☒



配水管土工計算
既設 SP150

現況 As舗装 DP=1.20

配水管撤去部 延長 = 0.70 m

NO. 13
撤去

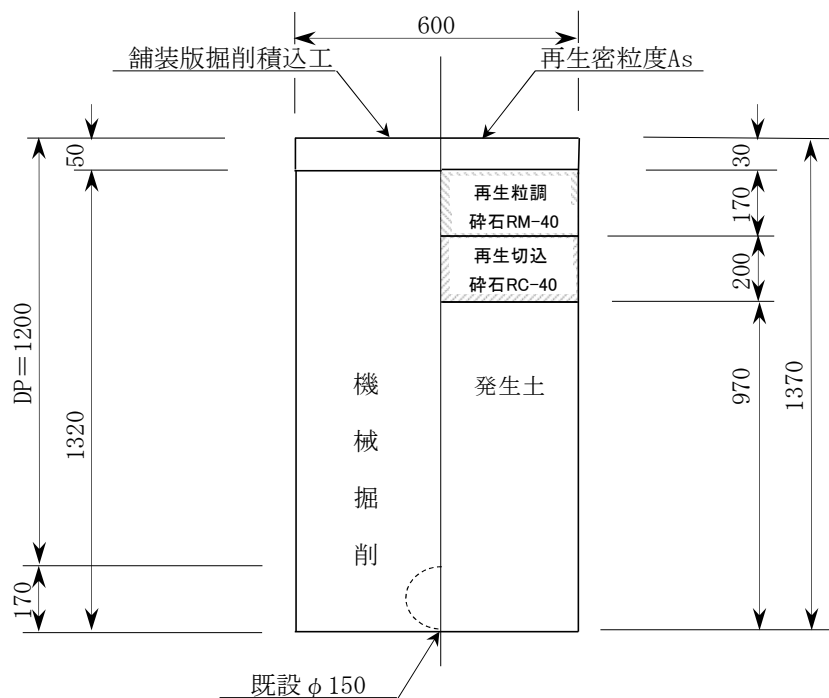
種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	0.70×2	$= 1.40 \text{ m}$
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	0.60×0.70	$= 0.42 \text{ m}^2$
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$(0.60 \times 1.32 - 0.021) \times 0.70$	$= 0.54 \text{ m}^3$
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土		$= \text{m}^3$
	0.2m ³ ハックホ 発生土	$0.60 \times 0.97 - \text{)} \times 0.70$	$= 0.41 \text{ m}^3$
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.05 \times 0.70$	$= 0.02 \text{ m}^3$
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$0.54 - 0.41 \div 0.90$	$= 0.08 \text{ m}^3$
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.60×0.70	$= 0.42 \text{ m}^2$
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	0.60×0.70	$= 0.42 \text{ m}^2$
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm		$= \text{m}^2$
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 3cm	0.60×0.70	$= 0.42 \text{ m}^2$
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 5cm		$= \text{m}^2$
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車	$0.41 \div 0.90$	$= 0.46 \text{ m}^3$

略

☒



SP150控除	0.021	m ²
DCIP150控除	0.023	m ²
PEP150控除	0.025	m ²



配水管土工計算
既設 SP150

現況 As舗装 配水管布設部 延長 = 2.40 m
DP=1.20

NO. 14
撤去

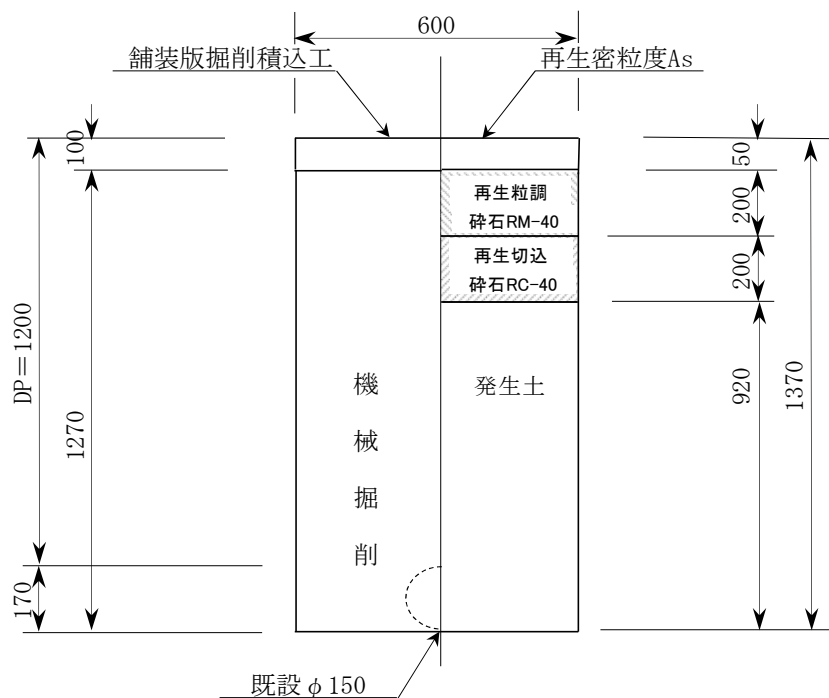
種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	$2.40 \times 2 =$	4.80 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	$0.60 \times 2.40 =$	1.44 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$(0.60 \times 1.27 - 0.021) \times 2.40 =$	1.78 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土		m ³
	0.2m ³ ハックホ 発生土	$0.60 \times 0.92 -) \times 2.40 =$	1.32 m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.10 \times 2.40 =$	0.14 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$1.78 - 1.32 \div 0.90 =$	0.31 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	$0.60 \times 2.40 =$	1.44 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm		m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm	$0.60 \times 2.40 =$	1.44 m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm		m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm	$0.60 \times 2.40 =$	1.44 m ²
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車	$1.32 \div 0.90 =$	1.47 m ³

略

☒



SP150控除 0.021 m²
DCIP150控除 0.023
PEP150控除 0.025



配水管土工計算
既設 DCIP150

現況 As舗装 配水管撤去部 延長 = 1.45 m
DP=1.20

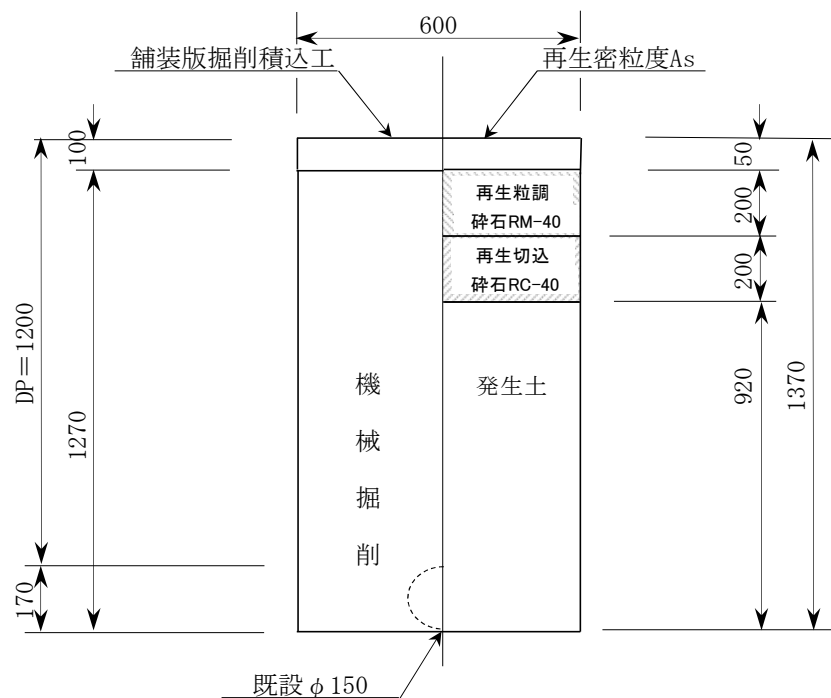
NO. 15
撤去

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	$1.45 \times 2 =$	2.90 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	$0.60 \times 1.45 =$	0.87 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$(0.60 \times 1.27 - 0.023) \times 1.45 =$	1.07 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土		m ³
	0.2m ³ ハックホ 発生土	$0.60 \times 0.92 -) \times 1.45 =$	0.80 m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.10 \times 1.45 =$	0.09 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$1.07 - 0.80 \div 0.90 =$	0.18 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	$0.60 \times 1.45 =$	0.87 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm		m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm	$0.60 \times 1.45 =$	0.87 m ²
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 3cm		m ²
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 5cm	$0.60 \times 1.45 =$	0.87 m ²
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車	$0.80 \div 0.90 =$	0.89 m ³

略



SP150控除	0.021	m ²
DCIP150控除	0.023	m ²
PEP150控除	0.025	m ²



HPPE ϕ 150

DCIP ϕ 75

切り管調整

DCIP φ 75

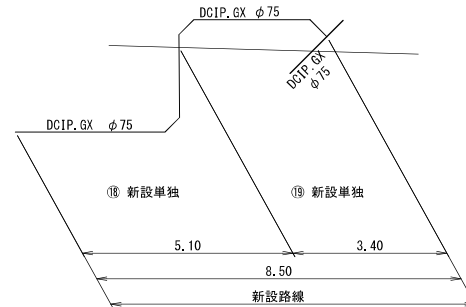
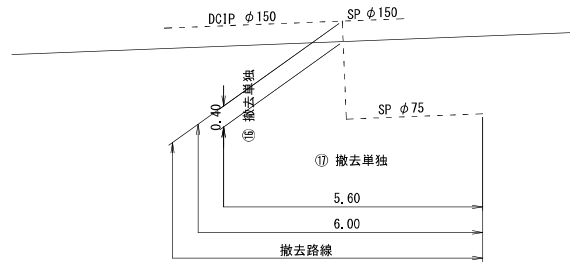
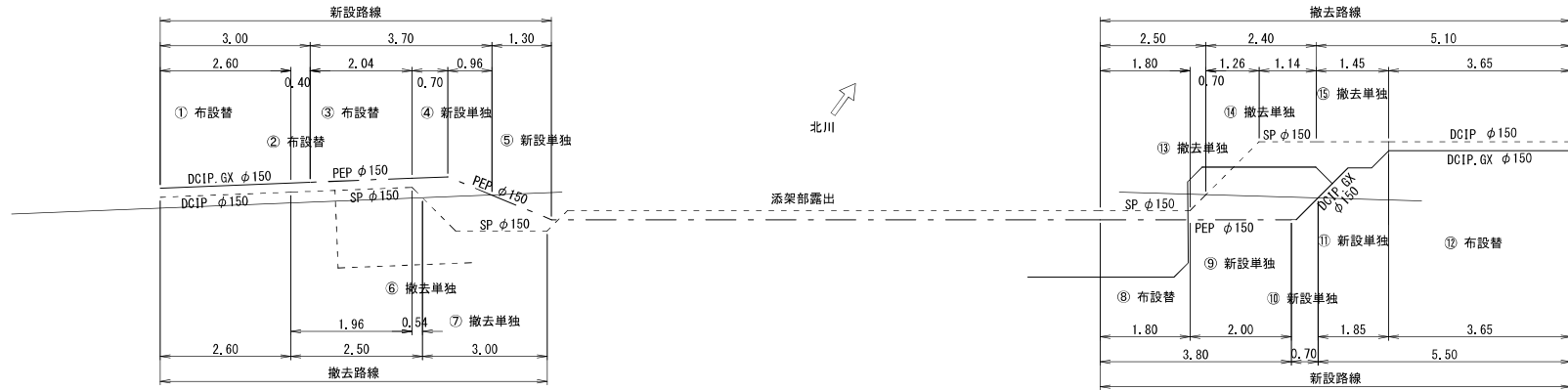
本数	甲切り管 (m)	乙切り管 (m)				切り管長 (m)	残管 (m)	切断工 口
		1	2	3	4			
1	① 1.00				② 1.50	2.50	1.50	2
2					③ 2.93	2.93	1.07	1
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
切り管長						5.43	2.57	3口
(5.43 + 2.57) ÷ 4m /本 = 2本								

$$\text{直管本数} = \frac{\text{定尺管切管用}}{\text{DCIP } \phi 75 \text{ (L = 4.0 m)}} = \frac{2}{2}$$

$$\text{管明示工 } \phi 75 \text{ (0.09} \times 3.14 \times 1.5 \times 8.7 + 8.7) \div 20 = 0.6 = 1 \text{ 卷}$$

$$\text{新設管残管重量 } \phi 75 \text{ 0.01440 (t/m)} \times 2.57 \text{ (m)} = 0.037 \text{ t}$$

土工概要図



配水管土工集計表

種 別	形状・寸法	No. 16				No. 17				No. 18				No. 19				集計				合 計 数 量	
		φ 75				φ 75				φ 75				φ 75									
		A				B				C				D									
舗装版切断工	15cm以下	t=5cm 0.80				t=10cm 10.20				t=5cm 6.80												18 m ³	
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	0.24				3.06				2.04												5 m ²	
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	0.30				4.30				3.64				2.53								11 m ³	
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土									2.53				1.79								4 m ³	
	0.2m ³ ハックホ 発生土	0.21				4.33												0.21				4.33	5 m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	0.00								0.31				0.10								0.41 m ³	
	機械積 土砂 4t車	0.07				-0.51				3.64				2.53								5.73 m ³	
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.24								3.06				2.04								5 m ²	
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	0.24												2.04								2 m ²	
	再生粒調碎石 t= 20cm									3.06								3.06				3 m ²	
アスファルト舗装工	再生密粒A s t= 3cm	0.24												2.04				0.24				2 m ²	
	再生密粒A s t= 5cm									3.06								3.06				3 m ²	
発生土運搬工 (仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車	0.23				4.81												0.23				4.81	5 m ³
土留工	軽量鋼矢板 H=2.00m																						

配水管土工計算
既設 SP75

現況 As舗装 配水管撤去部 延長 = 0.40 m
DP=1.20

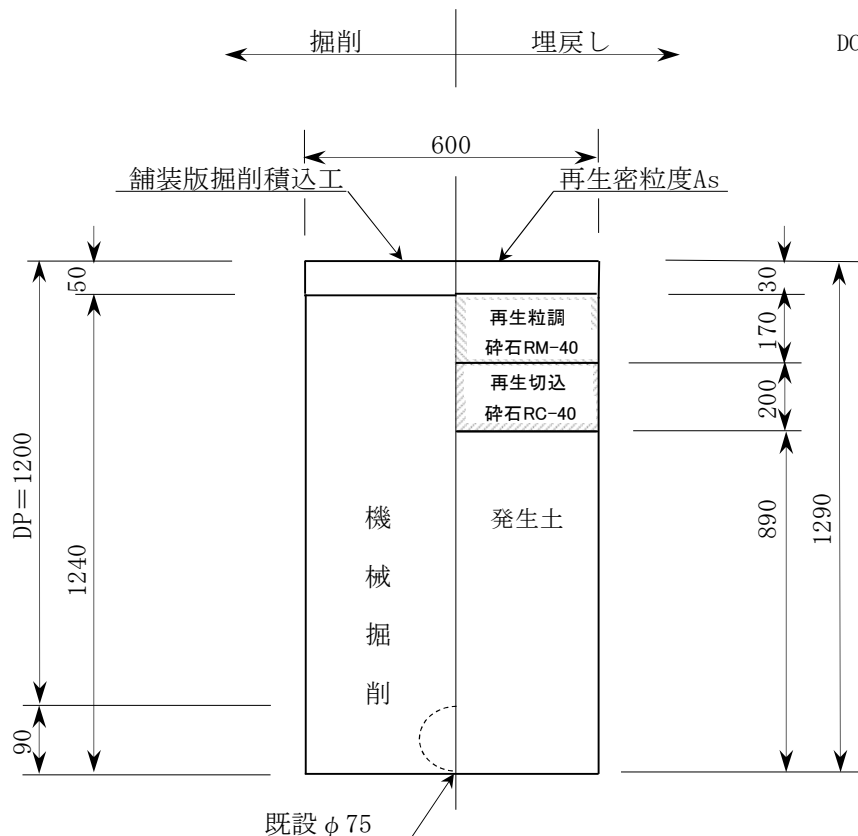
NO. 16
撤去

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	$0.40 \times 2 =$	0.80 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	$0.60 \times 0.40 =$	0.24 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$(0.60 \times 1.24 - 0.006) \times 0.40 =$	0.30 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	$=$	m ³
	0.2m ³ ハックホ 発生土	$(0.60 \times 0.89 -) \times 0.40 =$	0.21 m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.05 \times 0.40 =$	0.00 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$0.30 - 0.21 \div 0.90 =$	0.07 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	$0.60 \times 0.40 =$	0.24 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	$0.60 \times 0.40 =$	0.24 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm	$=$	m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm	$0.60 \times 0.40 =$	0.24 m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm	$=$	m ²
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車	$0.21 \div 0.90 =$	0.23 m ³

略

☒

SP75控除 0.006 m²
DCIP75控除 0.007 m²



配水管土工計算
既設 SP75

現況 敷地
DP=1.20

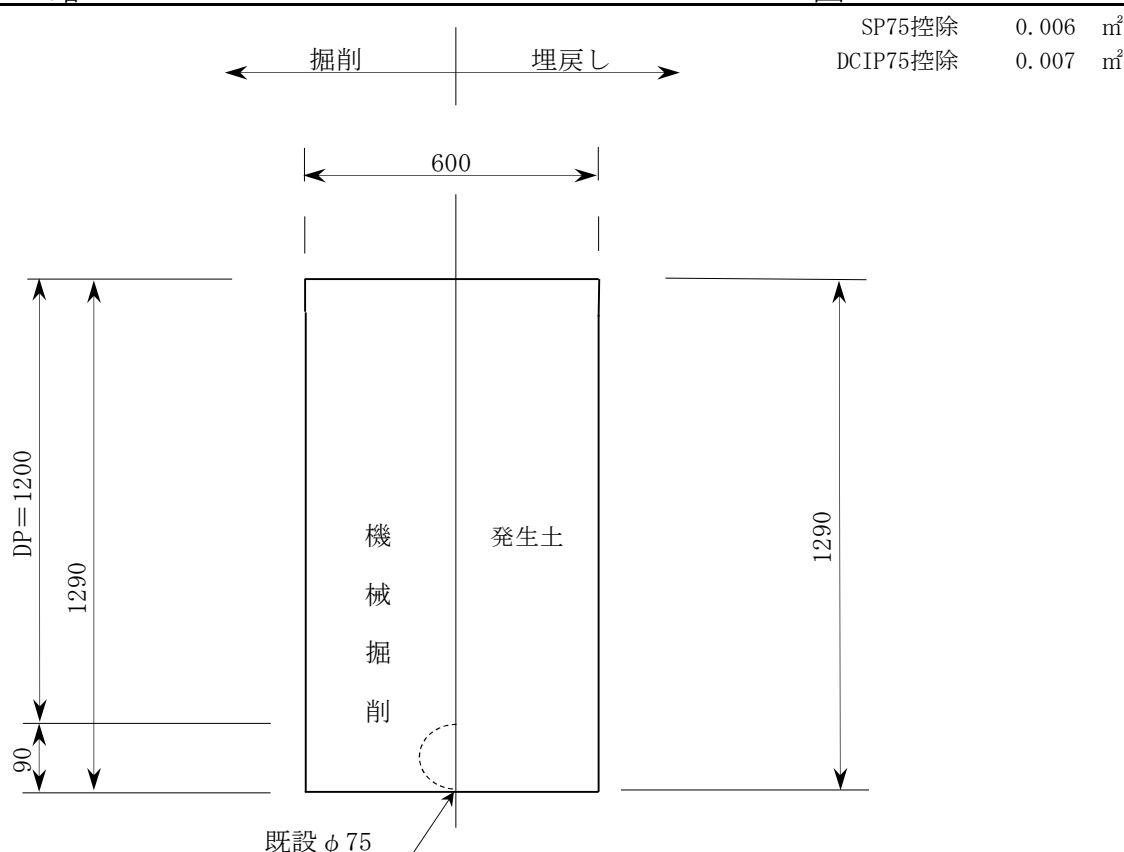
配水管撤去部 延長 = 5.60 m

NO. 17
撤去

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下		= m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下		= m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$(0.60 \times 1.29 - 0.006) \times 5.60$	= 4.30 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土		= m ³
	0.2m ³ ハックホ 発生土	$(0.60 \times 1.29 -) \times 5.60$	= 4.33 m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車		= m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$4.30 - 4.33 \div 0.90$	= -0.51 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm		= m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm		= m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm		= m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm		= m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm		= m ²
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車	$4.33 \div 0.90$	= 4.81 m ³

略

☒



配水管土工計算

現況 As

配水管布設部

延長

=

5.10 m

NO. 18

新設

新設 DCIP75

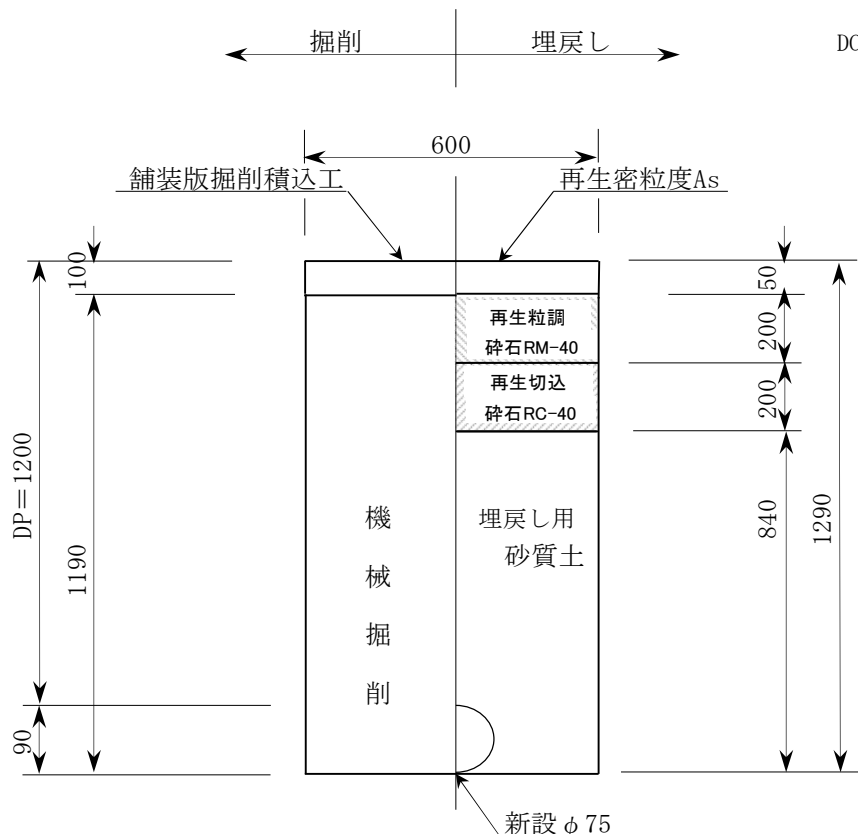
DP=1.20

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	5.10×2	$= 10.20 \text{ m}$
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	0.60×5.10	$= 3.06 \text{ m}^2$
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$0.60 \times 1.19 \times 5.10$	$= 3.64 \text{ m}^3$
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	$(0.60 \times 0.84 - 0.007) \times 5.10$	$= 2.53 \text{ m}^3$
	0.2m ³ ハックホ 発生土		$= \text{ m}^3$
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.10 \times 5.10$	$= 0.31 \text{ m}^3$
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$3.64 -$	$= 3.64 \text{ m}^3$
下層路盤工	再生切込碎石 t=20cm	0.60×5.10	$= 3.06 \text{ m}^2$
上層路盤工	再生粒調碎石 t=17cm		$= \text{ m}^2$
上層路盤工	再生粒調碎石 t=20cm	0.60×5.10	$= 3.06 \text{ m}^2$
As舗装工	再生密粒度アスコン t=3cm		$= \text{ m}^2$
As舗装工	再生密粒度アスコン t=5cm	0.60×5.10	$= 3.06 \text{ m}^2$
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車		$= \text{ m}^3$

略

☒

SP75控除 0.006 m²
DCIP75控除 0.007 m²



配水管土工計算

現況 As

配水管布設部

延長

=

3.40 m

NO. 19

新設

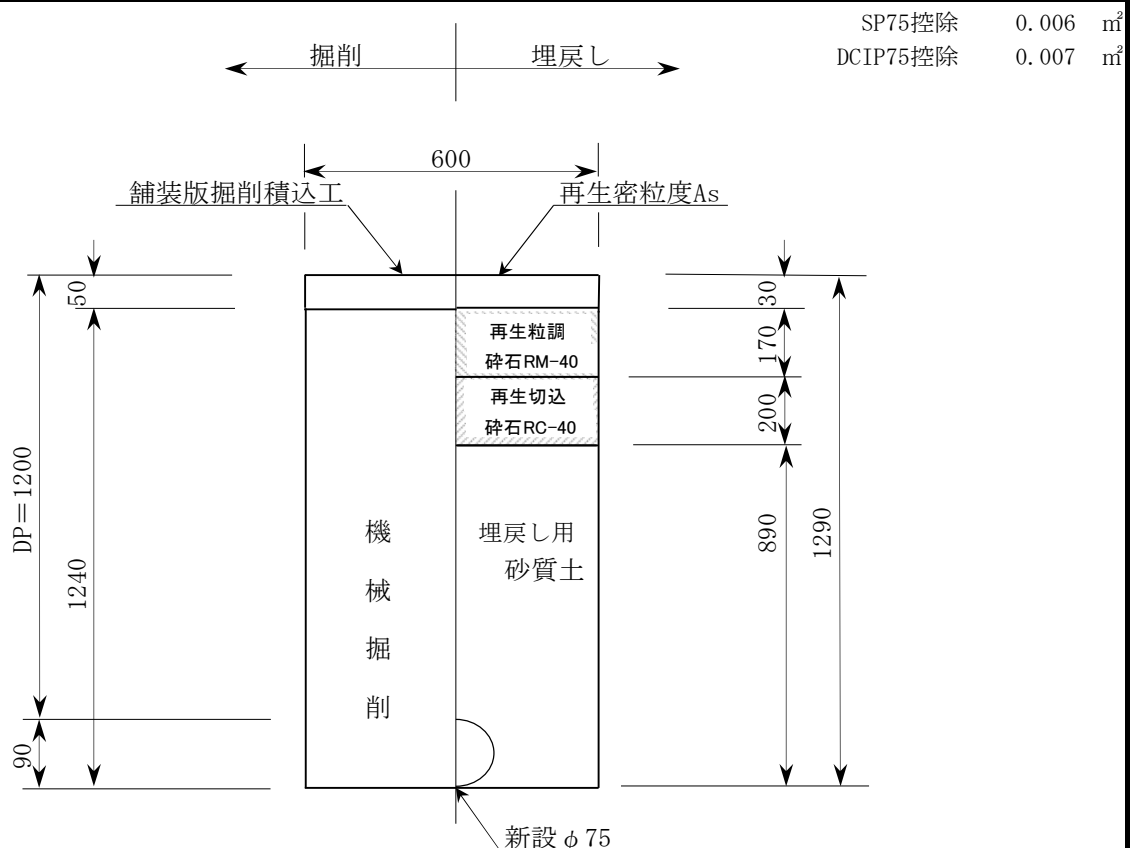
新設 DCIP75

DP=1.20

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	3.40×2	= 6.80 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	0.60×3.40	= 2.04 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$0.60 \times 1.24 \times 3.40$	= 2.53 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	$(0.60 \times 0.89 - 0.007) \times 3.40$	= 1.79 m ³
	0.2m ³ ハックホ 発生土		= m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.05 \times 3.40$	= 0.10 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	2.53	= 2.53 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.60×3.40	= 2.04 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	0.60×3.40	= 2.04 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm		= m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm	0.60×3.40	= 2.04 m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm		= m ²
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車		= m ³

略

☒



不断水割T字管設置工

不断水割T字管土工集計表											
種 別	形状・寸法	B			A			A			合 計
		NO. 1 φ 150	NO. 2 φ 150	集計	NO. 3 φ 150	NO. 4 φ 150	集計				
舗装版切断工	15cm以下	t=5cm 3.70	t=5cm 3.00	6.70	t=10cm 3.70	t=10cm 3.00	6.70			13 m	
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホウ Ast=10cm以下	1.15	0.72	1.87	1.15	0.72	1.87			4 m ²	
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホウ	1.95	1.08	3.03	1.89	1.04	2.93			6 m ³	
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホウ 砂質土	1.55	0.83	2.38	1.49	0.79	2.28			5 m ³	
	0.2m ³ ハックホウ 発生土									m ³	
残土処分工	機械積 AS 4t車	0.06	0.04	0.10	0.12	0.07	0.19			0.29 m ³	
	機械積 土砂 4t車	1.95	1.08	3.03	1.89	1.04	2.93			5.96 m ³	
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	1.15	0.72	1.87	1.15	0.72	1.87			4 m ²	
上層路盤工	再生切込碎石 t= 17cm	1.15	0.72	1.87						2 m ²	
上層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm				1.15	0.72	1.87			2 m ²	
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコ t= 3cm	1.15	0.72	1.87						2 m ²	
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコ t= 5cm				1.15	0.72	1.87			2 m ²	
発生土運搬工 (仮置場)	0.2m ³ ハックホウ 4t車									m ³	
土留工	軽量鋼矢板 H=2.00m	1.15	1.20	2.35	1.15	1.20	2.35			4.7 m	

割T字管土工計算 現況 AS舗装 不断水割T字管部 延長 = 1.15 m
 既設 DCIP150 DP=1.20

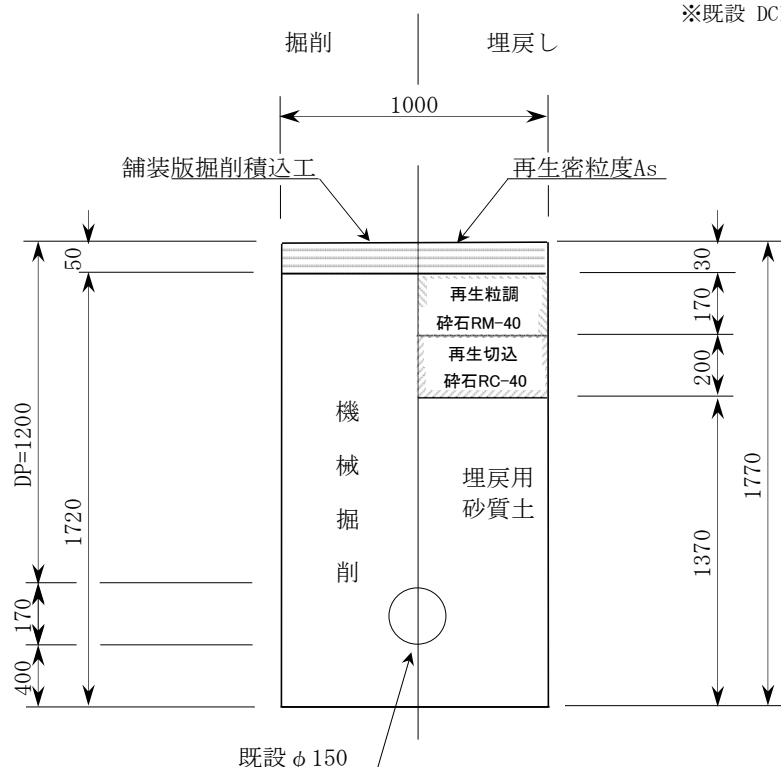
NO. 1
 設置

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	$1.15 + 1.15 + 1.00 + 1.00 - 0.60 =$	3.70 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	$1.15 \times 1.00 =$	1.15 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$(1.00 \times 1.72 - 0.023) \times 1.15 =$	1.95 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	$(1.00 \times 1.37 - 0.023) \times 1.15 =$	1.55 m ³
	0.2m ³ ハックホ 発生土		m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	$1.00 \times 0.05 \times 1.15 =$	0.06 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$1.95 -$	1.95 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	$1.00 \times 1.15 =$	1.15 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	$1.00 \times 1.15 =$	1.15 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm		m ²
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 3cm	$1.00 \times 1.15 =$	1.15 m ³
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 5cm		m
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車		
土留工	軽量鋼矢板 H=2.00m	$1.15 =$	1.15 m

略

図

※既設 DCIP150控除 0.023 m²



割T字管土工計算
既設 DCIP150

現況 AS舗装 不断水割T字管部 延長 = 1.20 m
DP=1.20

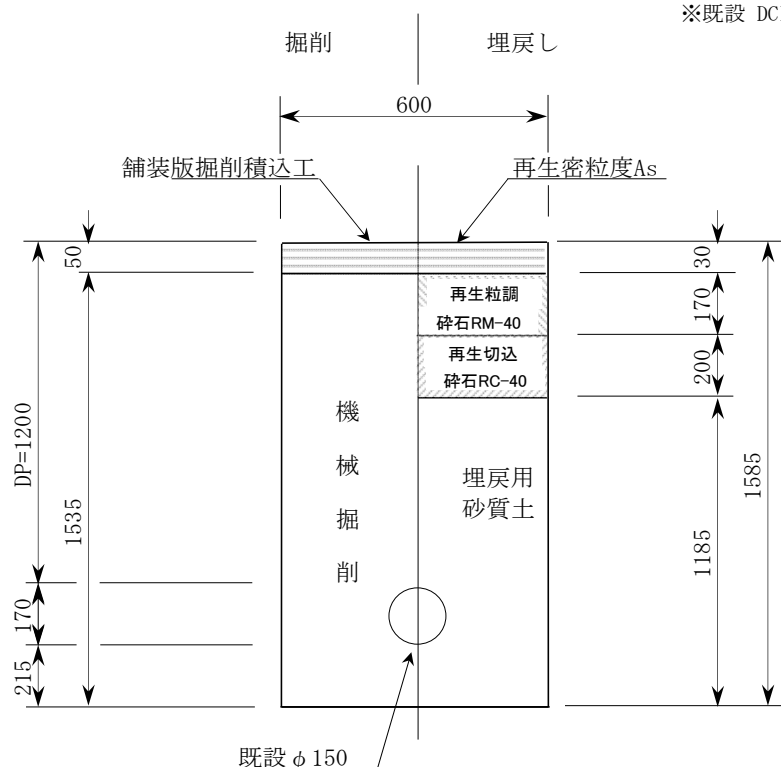
NO. 2
設置

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	$1.20 + 1.20 + 0.60$	$= 3.00 \text{ m}$
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハック杓 Ast=10cm以下	1.20×0.60	$= 0.72 \text{ m}^2$
機械掘削積込工	0.2m ³ ハック杓	$(0.60 \times 1.54 - 0.023) \times 1.20$	$= 1.08 \text{ m}^3$
機械埋戻工	0.2m ³ ハック杓 砂質土	$(0.60 \times 1.19 - 0.023) \times 1.20$	$= 0.83 \text{ m}^3$
	0.2m ³ ハック杓 発生土		$= \text{m}^3$
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.05 \times 1.20$	$= 0.04 \text{ m}^3$
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$1.08 -$	$= 1.08 \text{ m}^3$
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.60×1.20	$= 0.72 \text{ m}^2$
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	0.60×1.20	$= 0.72 \text{ m}^2$
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm		$= \text{m}^2$
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 3cm	0.60×1.20	$= 0.72 \text{ m}^3$
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 5cm		$= \text{m}$
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハック杓 4t車		$=$
土留工	軽量鋼矢板 H=2.00m	1.20	$= 1.20 \text{ m}$

略

図

※既設 DCIP150控除 0.023 m²



割T字管土工計算 現況 AS舗装 不断水割T字管部 延長 = 1.15 m
 既設 DCIP150 DP=1.20

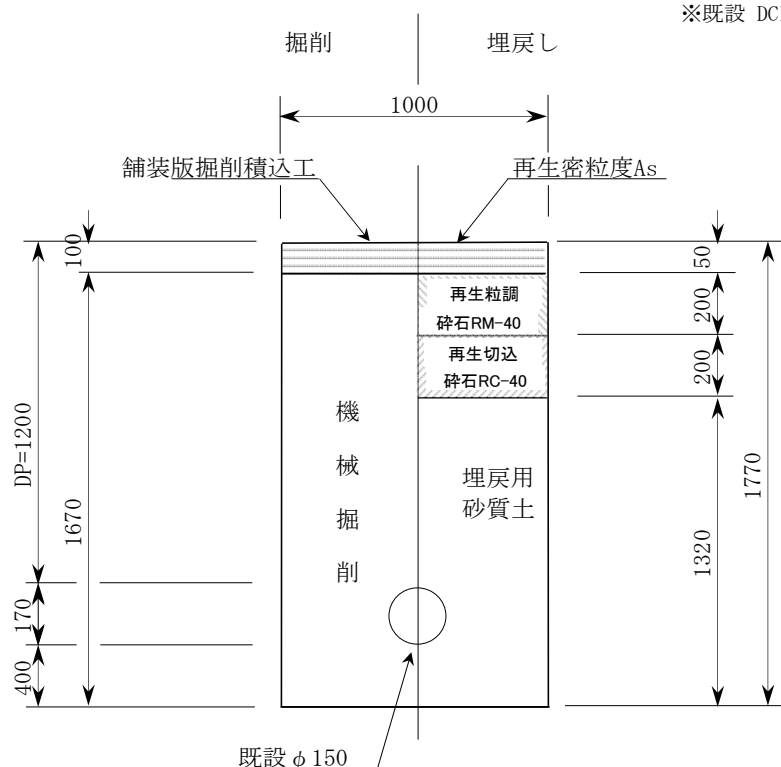
NO. 3
 設置

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	$1.15 + 1.15 + 1.00 + 1.00 - 0.60 =$	3.70 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	$1.15 \times 1.00 =$	1.15 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$(1.00 \times 1.67 - 0.023) \times 1.15 =$	1.89 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	$(1.00 \times 1.32 - 0.023) \times 1.15 =$	1.49 m ³
	0.2m ³ ハックホ 発生土		m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	$1.00 \times 0.10 \times 1.15 =$	0.12 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$1.89 -$	1.89 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	$1.00 \times 1.15 =$	1.15 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm		m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm	$1.00 \times 1.15 =$	1.15 m ²
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 3cm		m ³
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 5cm	$1.00 \times 1.15 =$	1.15 m
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車		
土留工	軽量鋼矢板 H=2.00m	$1.15 =$	1.15 m

略

図

※既設 DCIP150控除 0.023 m²



割T字管土工計算
既設 DCIP150

現況 AS舗装 不断水割T字管部 延長 = 1.20 m
DP=1.20

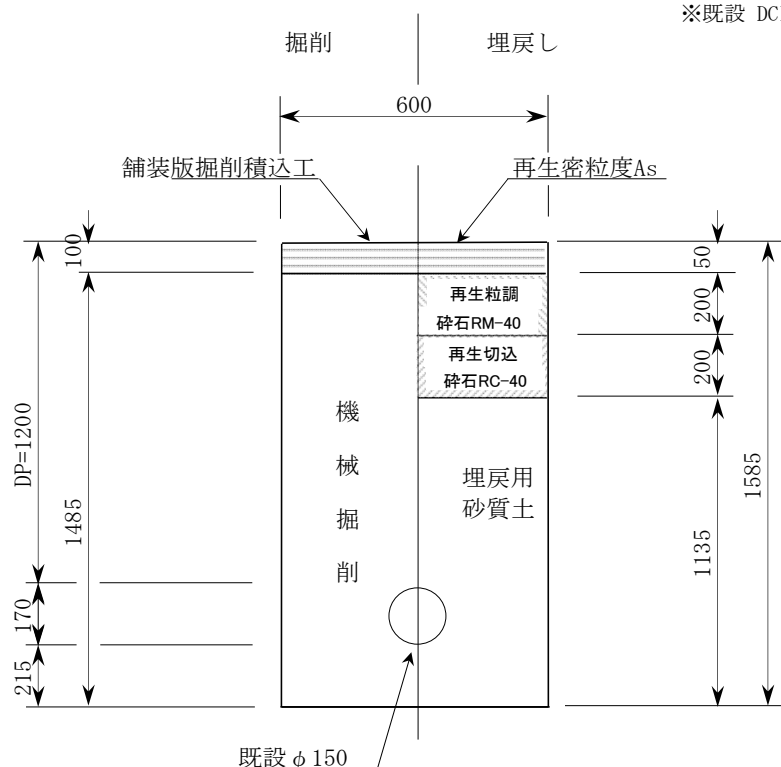
NO. 4
設置

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	$1.20 + 1.20 + 0.60 =$	3.00 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	$1.20 \times 0.60 =$	0.72 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$(0.60 \times 1.49 - 0.023) \times 1.20 =$	1.04 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	$(0.60 \times 1.14 - 0.023) \times 1.20 =$	0.79 m ³
	0.2m ³ ハックホ 発生土		m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.10 \times 1.20 =$	0.07 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$1.04 -$	1.04 m ³
下層路盤工	再生切込砕石 t= 20cm	$0.60 \times 1.20 =$	0.72 m ²
上層路盤工	再生粒調砕石 t= 17cm		m ²
上層路盤工	再生粒調砕石 t= 20cm	$0.60 \times 1.20 =$	0.72 m ²
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 3cm		m ³
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 5cm	$0.60 \times 1.20 =$	0.72 m
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車		
土留工	軽量鋼矢板 H=2.00m	$1.20 =$	1.20 m

略

図

※既設 DCIP150控除 0.023 m²



不断水簡易仕切弁

簡易弁土工集計表

種 別	形状・寸法	Ⓑ	Ⓐ	集計					数 量
		NO. 1 φ 150	NO. 2 φ 150						
舗装版切断工	15cm以下	t=5cm 6.26	t=10cm 6.26	12.52					13 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	2.42	2.42	4.84					5 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	3.88	3.76	7.64					8 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	3.04	2.92	5.96					6 m ³
	0.2m ³ ハックホ 発生土								m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	0.12	0.24	0.36					0.36 m ³
	機械積 土砂 4t車	3.88	3.76	7.64					7.64 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	2.42	2.42	4.84					5 m ²
上層路盤工	再生切込碎石 t= 17cm	2.42		2.42					2 m ²
上層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm		2.42	2.42					2 m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm	2.42		2.42					2 m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm		2.42	2.42					2 m ²
発生土運搬工 (仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車								m ³
土留工	軽量鋼矢板 H=2.00m	1.73	1.73	3.46					3.5 m

簡易弁土工計算

現況 AS舗装 不断水仕切弁部 延長 = 1.73 m
 既設 DCIP150 DP=1.20

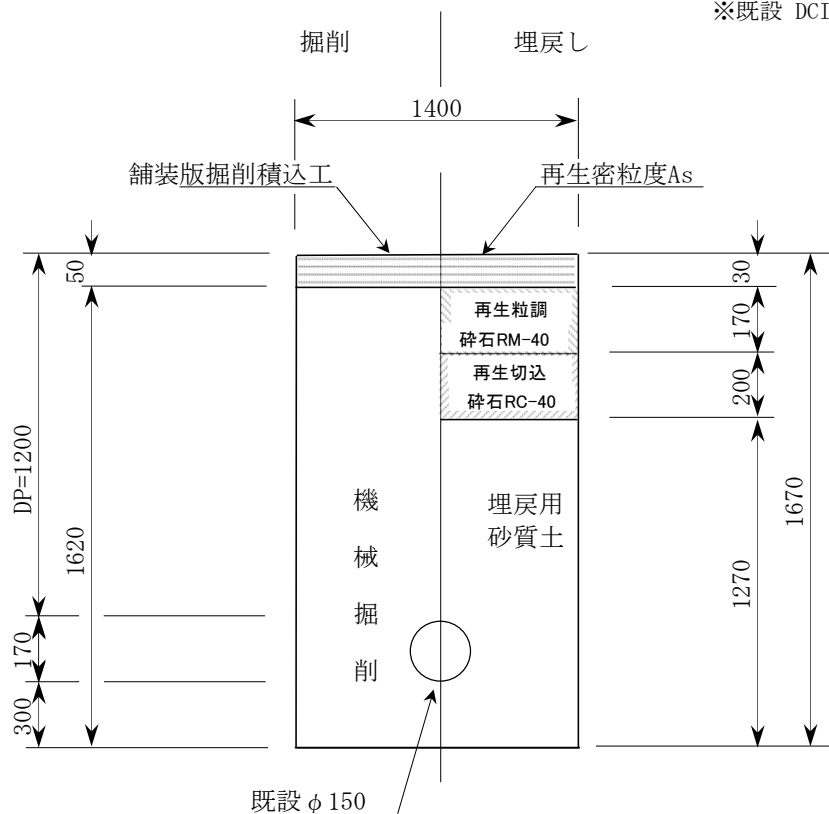
NO. 1
 設置

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	$1.73 + 1.73 + 1.40 + 1.40 =$	6.26 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	$1.73 \times 1.40 =$	2.42 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$(1.40 \times 1.62 - 0.023) \times 1.73 =$	3.88 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	$(1.40 \times 1.27 - 0.023) \times 1.73 =$	3.04 m ³
	0.2m ³ ハックホ 発生土		m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	$1.73 \times 1.40 \times 0.05 =$	0.12 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	3.88 -	3.88 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	$1.40 \times 1.73 =$	2.42 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	$1.40 \times 1.73 =$	2.42 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm		m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm	$1.40 \times 1.73 =$	2.42 m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm		m
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車		
土留工	軽量鋼矢板 H=2.00m	1.73	1.73 m

略



※既設 DCIP150控除 0.023 m²



簡易弁土工計算

現況 AS舗装 不断水仕切弁部 延長 = 1.73 m
 既設 DCIP150 DP=1.20

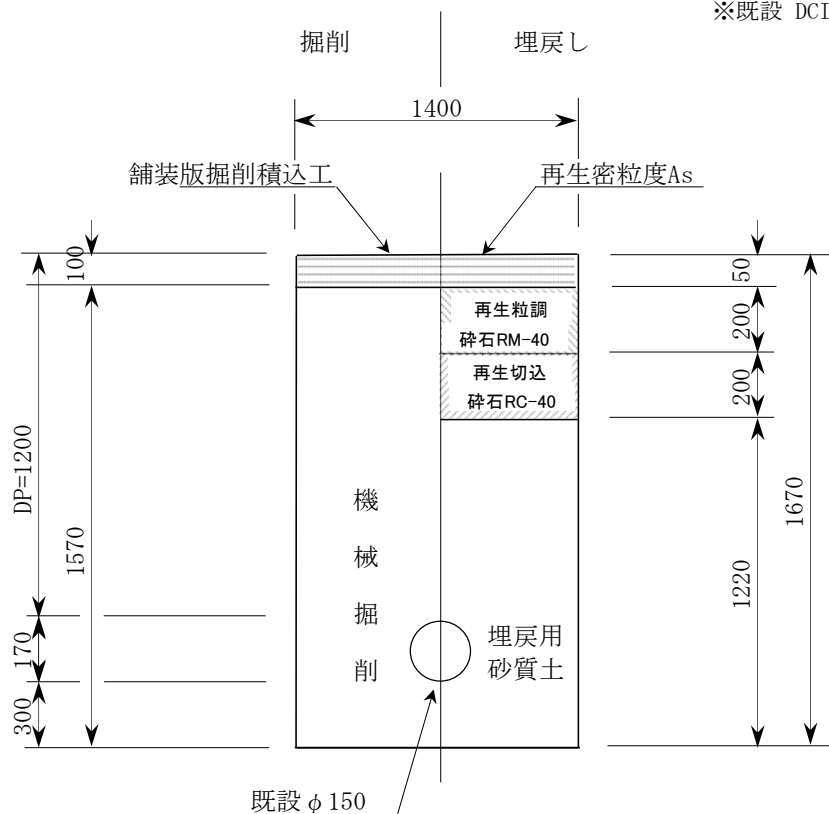
NO. 2
 設置

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	$1.73 + 1.73 + 1.40 + 1.40 =$	6.26 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	$1.73 \times 1.40 =$	2.42 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	$(1.40 \times 1.57 - 0.023) \times 1.73 =$	3.76 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	$(1.40 \times 1.22 - 0.023) \times 1.73 =$	2.92 m ³
	0.2m ³ ハックホ 発生土		m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	$1.73 \times 1.40 \times 0.10 =$	0.24 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$3.76 -$	3.76 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	$1.40 \times 1.73 =$	2.42 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm		m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm	$1.40 \times 1.73 =$	2.42 m ²
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm		m ³
As舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm	$1.40 \times 1.73 =$	2.42 m
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車		
土留工	軽量鋼矢板 H=2.00m	$1.73 =$	1.73 m

略

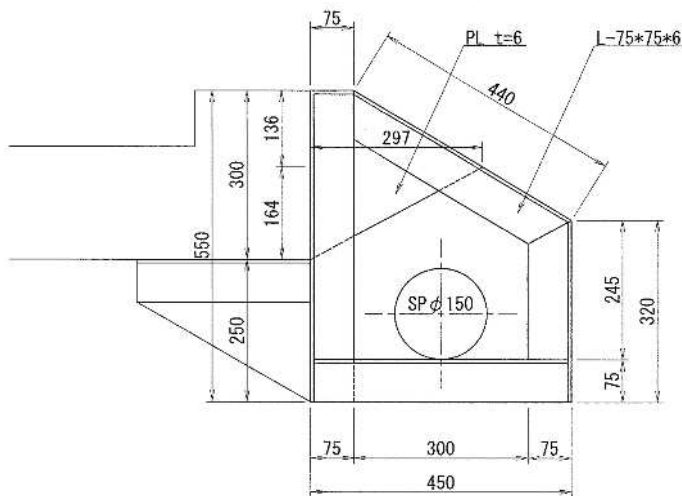


※既設 DCIP150控除 0.023 m³



撤去

北川6号橋既設添架管支持金具撤去



名 称	計 算 式	数 量
箇所		6.00 箇所
等辺山形鋼 (L-75*75*6)	$0.550 + 0.450 + 0.245 + 0.440 + 0.075 = 1.76$ $1.76 \times 6.85 \times 6.00 = 72.34$	1.76 m 72.34 kg
プレート (t=6mm)	$\left(\frac{0.297 + 0.075}{2} \right) \times 0.136 + \frac{0.16 \times 0.3}{2} = 0.05$ $0.05 \times 47.10 \times 6.00 = 14.13$	0.05 m ² 14.13 kg
撤去重量	$72.34 + 14.13 = 86.47$	86.47 kg

仮設給水

仮設管材料集計

【G型150A】…レンタル期間150日間

φ150

名 称	形状・寸法	単位	数 量	計	設計 数量
消火栓アダプター	G80A	個		1	1
ボールバルブ	G80A	基		1	1
接続短管	G80A 受け×受け	個		1	1
直管	G150A×4.0m	本		6	6
直管	G150A×2.0m	本		3	3
直管	G150A×1.0m	本		1	1
直管	G150A×0.5m	本		6	6
直管	G150A×0.3m	本		2	2
フレキ管	G150A×1.6m	本		2	2
エルボ	G150A×90°	個		6	6
チーズ	G150A×150A	個		1	1
バタフライバルブ	G150A	基		2	2
取出短管	G150A 20A	個		2	2
レジャーサー	G150A×80A	個		1	1
接続短管	G150A フランジ	個		2	2
接続短管	G150A 受け×受け	個		1	1
給水ホース	20A×3.0m	本		2	2
給水ホース	20A×1.5m	本		2	2
バルブBOX	ヘッドφ125	個		6	6
フランジ接合材	φ150 B.N.P	個	設置 2個、撤去2個	4	4
フランジ蓋	φ150	個		2	2
塩化ビニル管	VU φ150	m		4	4

仮設管土工集計表

種 別	形状・寸法	(設置)	(設置)	(設置)	(撤去)	(撤去)	(撤去)	(設置)	(設置)	(撤去)	(撤去)	数 量			
		NO.1	NO.2	NO.3	NO.4	NO.5	NO.6	NO.7	NO.8	NO.9	NO.10	①型復旧	②型復旧	集計	合計
		φ 150	φ 80	φ 150	φ 150	φ 80	φ 150	φ 150	φ 150	φ 150	φ 150				
舗装版切断工	厚15cm以下	3.64	3.52	29.24	0.00	0.00	0.00	3.30	15.70	0.00	0.00	19.00	36.40	55.40	55 m
舗装版直接掘削積込工	0.10m ³ ハックホ t=10cm以下	1.09	0.53	4.39	1.09	0.53	4.39	0.99	2.36	0.99	2.36	6.70	12.02	18.72	19 m ²
機械掘削積込工	0.1m ³ ハックホ	1.44	0.28	2.70	1.40	0.28	2.48	1.25	1.33	1.27	1.28	5.13	8.58	13.71	14 m ³
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 砂質土	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0 m ³
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生路盤材	0.00	0.28	2.48	0.00	0.00	0.00	0.00	1.28	0.00	0.00	1.28	2.76	4.04	4 m ³
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生土	1.02	0.00	0.00	1.05	0.10	1.16	0.88	0.00	0.91	0.51	2.30	3.33	5.63	6 m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	0.05	0.03	0.22	0.05	0.02	0.13	0.10	0.24	0.05	0.12	0.51	0.50	1.01	1.01 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	0.31	-0.03	-0.06	0.23	0.17	1.19	0.27	-0.09	0.26	0.71	1.15	1.81	2.96	2.96 m ³
下層路盤工	再生切込砕石 t= 20cm	1.09	0.00	0.00	1.09	0.53	4.39	0.99	0.00	0.99	2.36	4.34	7.10	11.44	11 m ²
上層路盤工	再生粒調砕石 t= 17cm	1.09	0.00	0.00	1.09	0.53	4.39	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	7.10	7.10	7 m ²
上層路盤工	再生粒調砕石 t= 20cm	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.99	0.00	0.99	2.36	4.34	0.00	4.34	4 m ²
路盤工	粒度調整砕石 t= 10cm	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0 m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm	1.09	0.53	4.39	1.09	0.53	4.39	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	12.02	12.02	12 m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.99	2.36	0.99	2.36	6.70	0.00	6.70	7 m ²
発生土運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車	1.13	0.00	0.00	1.17	0.11	1.29	0.98	0.00	1.01	0.57	2.56	3.70	6.26	6 m ²
発生路盤材運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車	0.00	0.31	2.76	0.00	0.00	0.00	0.00	1.42	0.00	0.00	1.42	3.07	4.49	4 m ²

仮設管土工計算

現況 As舗装 仮設管設置部 延長 = 1.82 m

NO. 1

Ⓑ型復旧

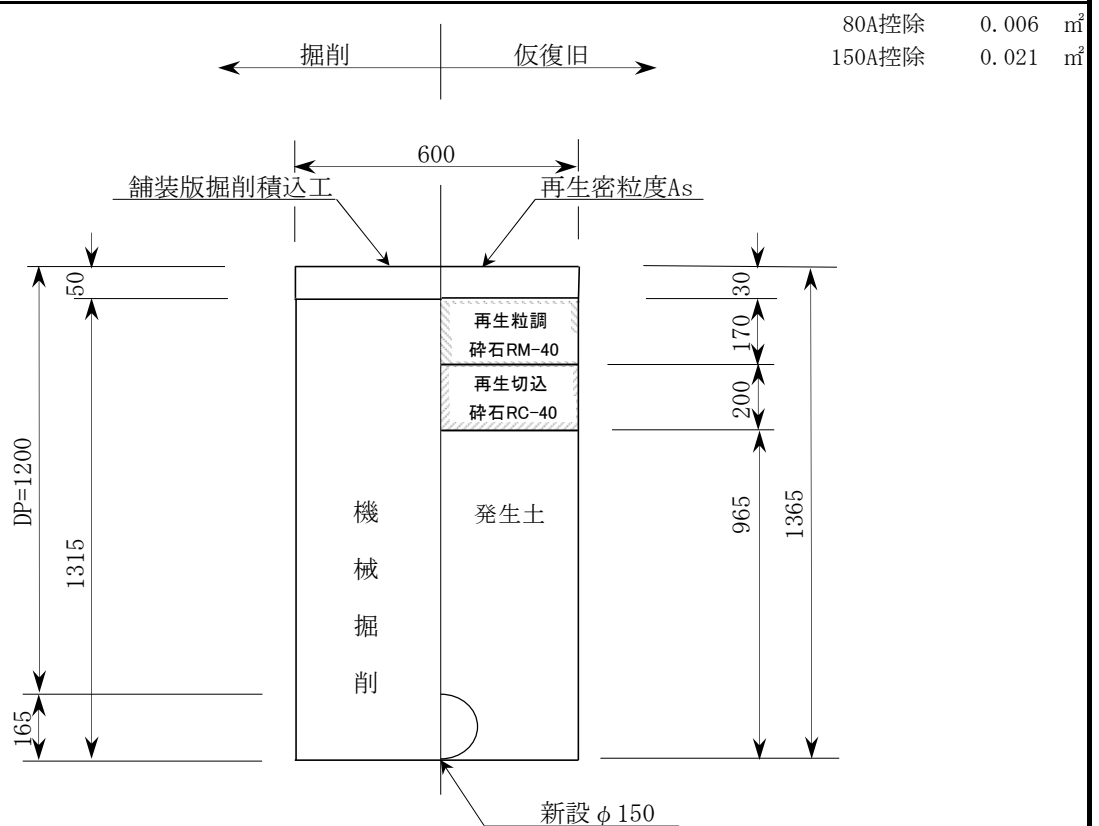
設置 150A

DP=1.20

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	1.82×2	= 3.64 m
舗装版直接掘削積込工	0.10m ³ ハックホ As t=10cm以下	0.60×1.82	= 1.09 m ²
機械掘削積込工	0.1m ³ ハックホ	$0.60 \times 1.32 \times 1.82$	= 1.44 m ³
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 砂質土		= m ³
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生路盤材		= m ³
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生土	$(0.60 \times 0.97 - 0.021) \times 1.82$	= 1.02 m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.05 \times 1.82$	= 0.05 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$1.44 - 1.13$	= 0.31 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.60×1.82	= 1.09 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	0.60×1.82	= 1.09 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm		= m ²
路盤工	粒度調整碎石 t= 10cm		= m ³
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm	0.60×1.82	= 1.09 m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm		= m ²
発生土運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車	$1.02 \div 0.90$	= 1.13 m ³
発生路盤材運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車		= m ³

略

☒



仮設管土工計算

現況 As舗装 仮設管設置部 延長 = 1.76 m

NO. 2

㊸型復旧

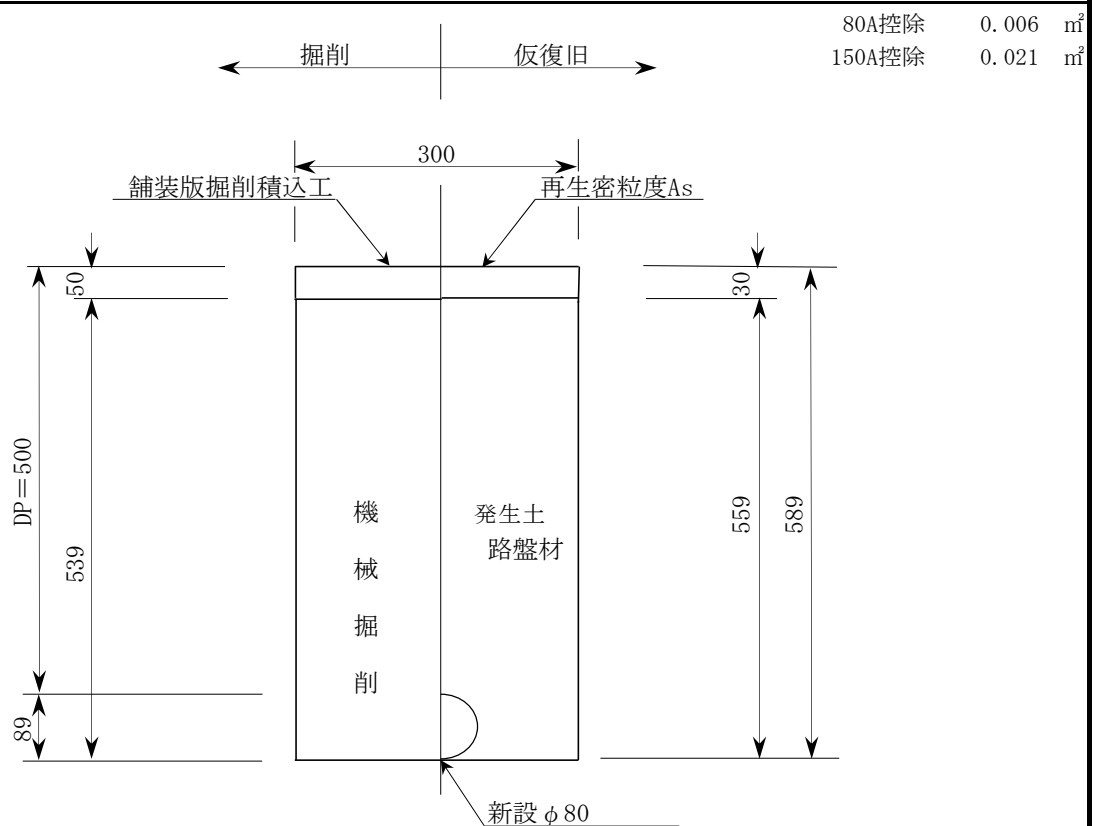
設置 80A

DP=0.50

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	1.76×2	= 3.52 m
舗装版直接掘削積込工	0.10m ³ ハックホ As t=10cm以下	0.30×1.76	= 0.53 m ²
機械掘削積込工	0.1m ³ ハックホ	$0.30 \times 0.54 \times 1.76$	= 0.28 m ³
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 砂質土		= m ³
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生路盤材	$(0.30 \times 0.56 - 0.006) \times 1.76$	= 0.28 m ³
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生土		= m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.30 \times 0.05 \times 1.76$	= 0.03 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$0.28 - 0.31$	= -0.03 m ³
下層路盤工	再生切込砕石 t= 20cm		= m ²
上層路盤工	再生粒調砕石 t= 17cm		= m ²
上層路盤工	再生粒調砕石 t= 20cm		= m ²
路盤工	粒度調整砕石 t= 10cm		= m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm	0.30×1.76	= 0.53 m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm		= m ²
発生土運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車		= m ²
発生路盤材運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車	$0.28 \div 0.90$	= 0.31 m ²

略

㊸



仮設管土工計算 現況 As舗装 仮設管設置部 延長 = 14.62 m

NO. 3

㊸型復旧

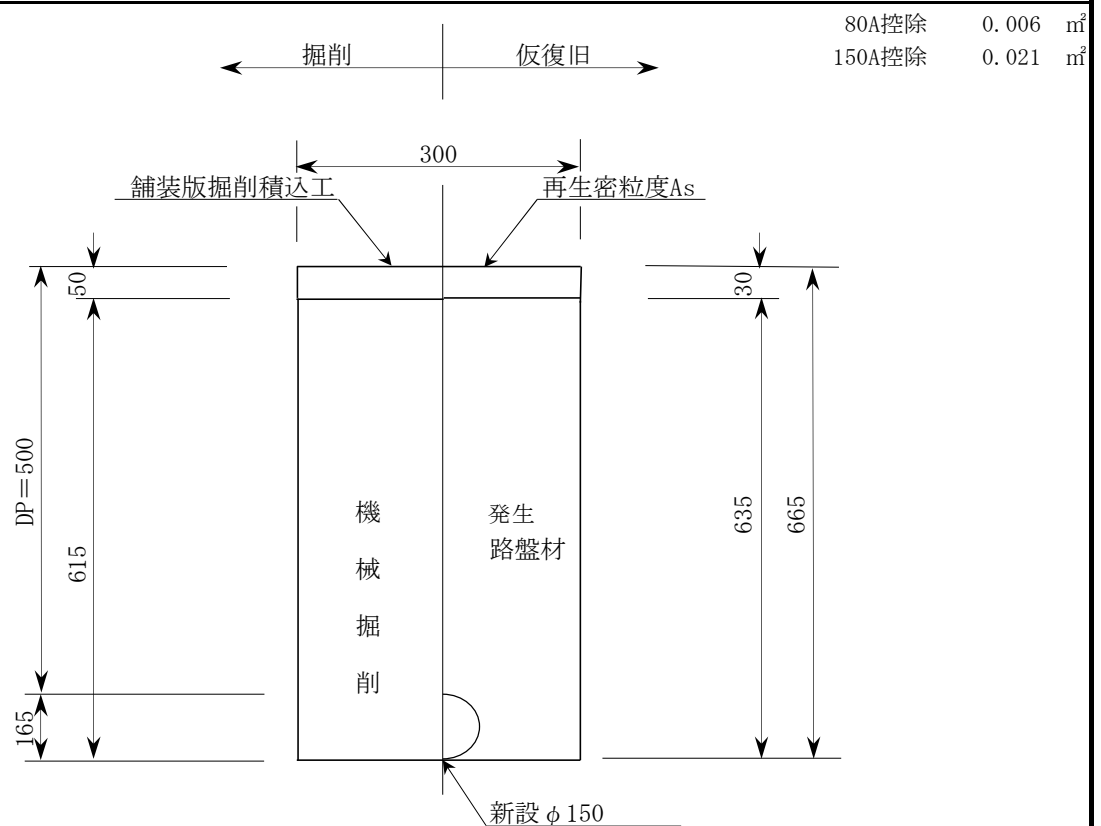
設置 150A

DP=0.50

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	14.62×2	= 29.24 m
舗装版直接掘削積込工	0.10m ³ ハックホ As t=10cm以下	0.30×14.62	= 4.39 m ²
機械掘削積込工	0.1m ³ ハックホ	$0.30 \times 0.62 \times 14.62$	= 2.70 m ³
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 砂質土		= m ³
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生路盤材	$(0.30 \times 0.64 - 0.021) \times 14.62$	= 2.48 m ³
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生土		= m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.30 \times 0.05 \times 14.62$	= 0.22 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$2.70 - 2.76$	= -0.06 m ³
下層路盤工	再生切込砕石 t= 20cm		= m ²
上層路盤工	再生粒調砕石 t= 17cm		= m ²
上層路盤工	再生粒調砕石 t= 20cm		= m ²
路盤工	粒度調整砕石 t= 10cm		= m ³
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm	0.30×14.62	= 4.39 m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm		= m ²
発生土運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車		= m ²
発生路盤材運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車	$2.48 \div 0.90$	= 2.76 m ²

略

㊸



仮設管土工計算 現況 As舗装 仮設管設置部 延長 = 1.82 m

NO. 4

㊸型復旧

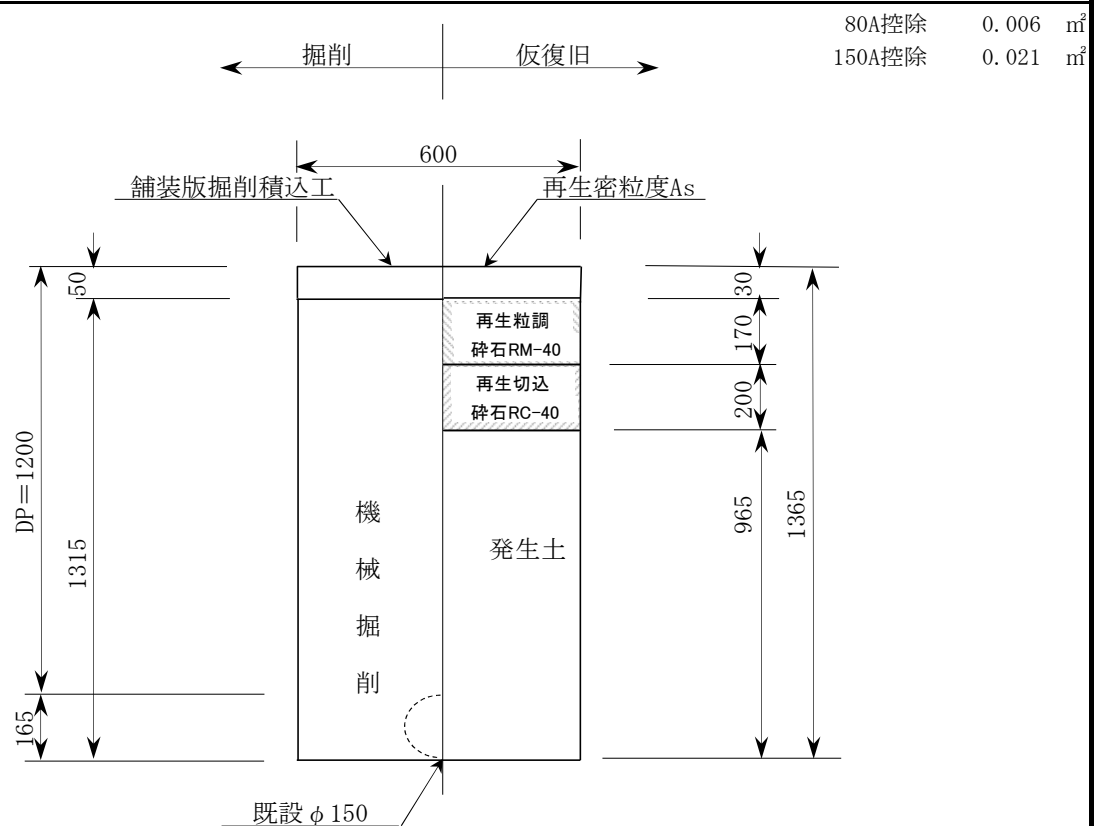
撤去 150A

DP=1.20

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下		m
舗装版直接掘削積込工	0.10m ³ ハックホ As t=10cm以下	0.60 × 1.82	1.09 m ²
機械掘削積込工	0.1m ³ ハックホ	(0.60 × 1.32 - 0.021) × 1.82	1.40 m ²
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 砂質土		m ²
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生路盤材		m ²
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生土	(0.60 × 0.97 -) × 1.82	1.05 m ²
残土処分工	機械積 AS 4t車	0.60 × 0.05 × 1.82	0.05 m ²
残土処分工	機械積 土砂 4t車	1.40 - 1.17	0.23 m ²
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.60 × 1.82	1.09 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	0.60 × 1.82	1.09 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm		m ²
路盤工	粒度調整碎石 t= 10cm		m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm	0.60 × 1.82	1.09 m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm		m ²
発生土運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車	1.05 ÷ 0.90	1.17 m ²
発生路盤材運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車		m ²

略

㊸



仮設管土工計算

現況 As舗装 仮設管設置部 延長 = 1.76 m

NO. 5

Ⓑ型復旧

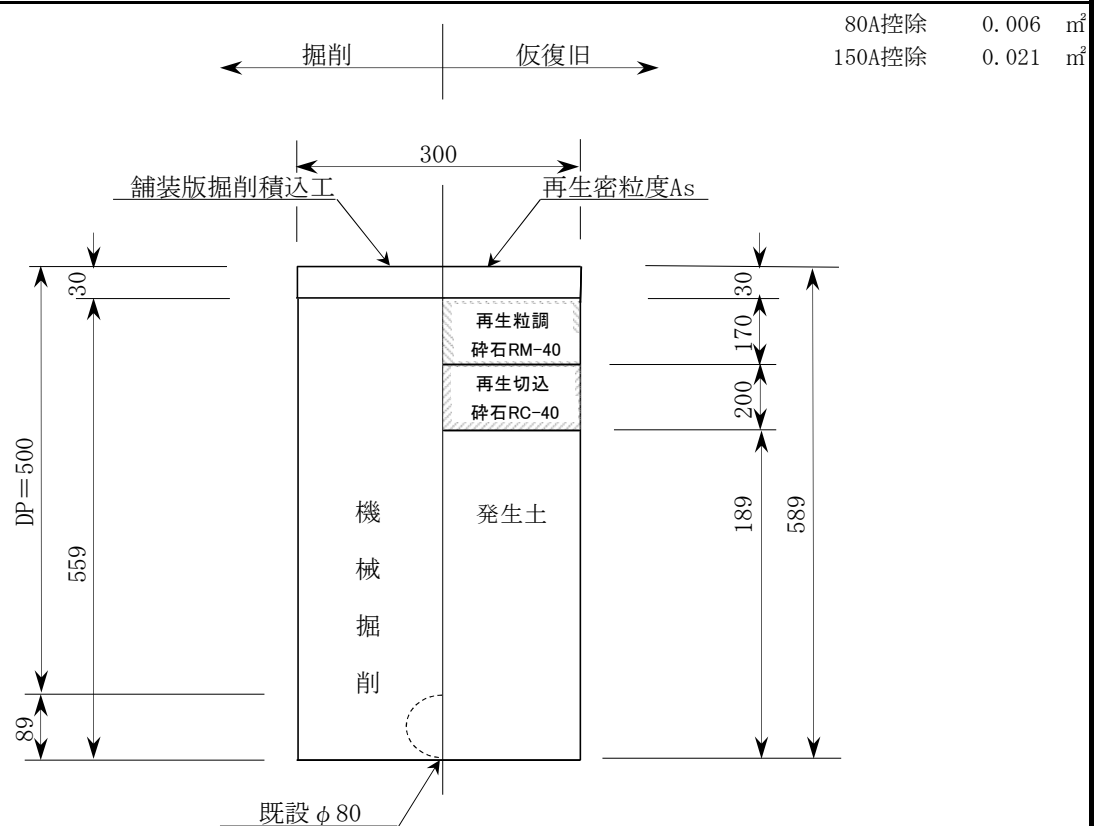
撤去 80A

DP=0.50

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下		m
舗装版直接掘削積込工	0.10m ³ ハックホ As t=10cm以下	0.30 × 1.76	0.53 m ²
機械掘削積込工	0.1m ³ ハックホ	(0.30 × 0.56 - 0.006) × 1.76	0.28 m ²
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 砂質土		m ²
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生路盤材		m ²
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生土	0.30 × 0.19 × 1.76	0.10 m ²
残土処分工	機械積 AS 4t車	0.30 × 0.03 × 1.76	0.02 m ²
残土処分工	機械積 土砂 4t車	0.28 - 0.11	0.17 m ²
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.30 × 1.76	0.53 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	0.30 × 1.76	0.53 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm		m ²
路盤工	粒度調整碎石 t= 10cm		m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm	0.30 × 1.76	0.53 m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm		m ²
発生土運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車	0.10 ÷ 0.90	0.11 m ²
発生路盤材運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車		m ²

略

☒



仮設管土工計算 現況 As舗装 仮設管設置部 延長 = 14.62 m

NO. 6

㊸型復旧

撤去

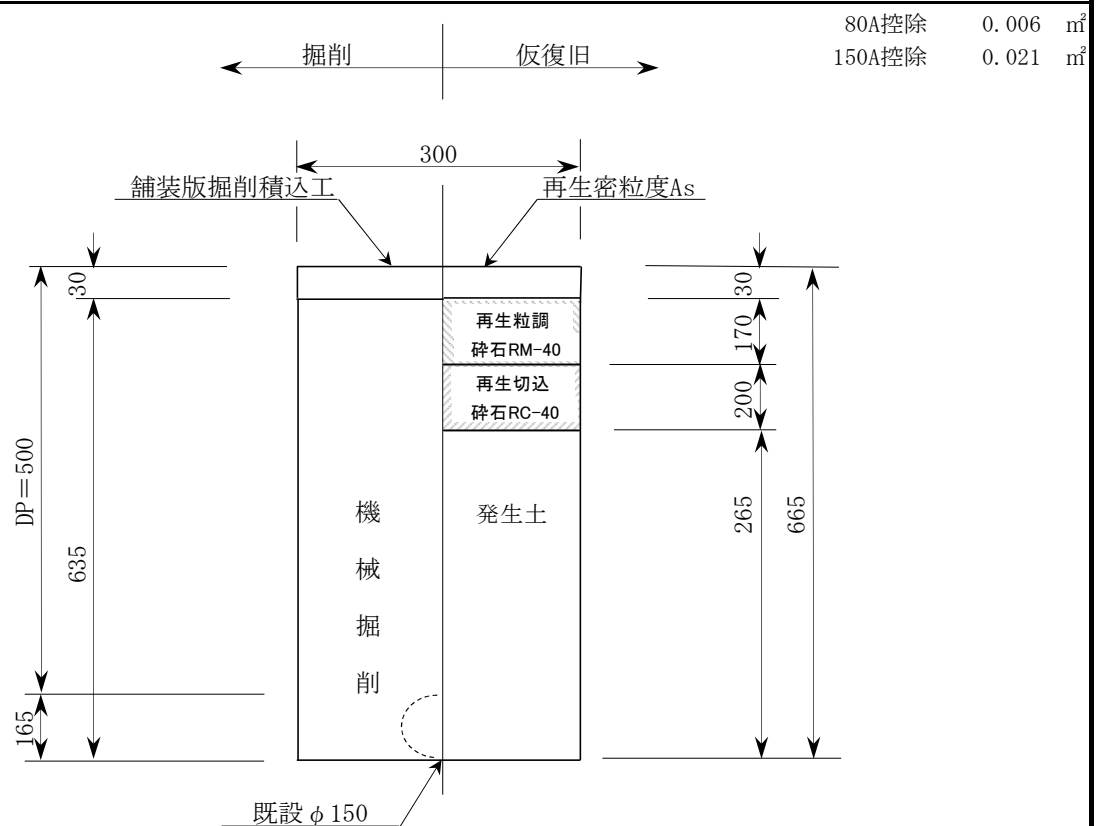
撤去 150A

DP=0.50

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下		m
舗装版直接掘削積込工	0.10m ³ ハックホ As t=10cm以下	0.30 × 14.62	4.39 m ²
機械掘削積込工	0.1m ³ ハックホ	(0.30 × 0.64 - 0.021) × 14.62	2.48 m ²
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 砂質土		m ²
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生路盤材		m ²
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生土	(0.30 × 0.27 -) × 14.62	1.16 m ²
残土処分工	機械積 AS 4t車	0.30 × 0.03 × 14.62	0.13 m ²
残土処分工	機械積 土砂 4t車	2.48 - 1.29	1.19 m ²
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.30 × 14.62	4.39 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	0.30 × 14.62	4.39 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm		m ²
路盤工	粒度調整碎石 t= 10cm		m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm	0.30 × 14.62	4.39 m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm		m ²
発生土運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車	1.16 ÷ 0.90	1.29 m ²
発生路盤材運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車		m ²

略

㊸



仮設管土工計算

現況 As舗装 仮設管設置部 延長 = 1.65 m

NO. 7

Ⓐ型復旧

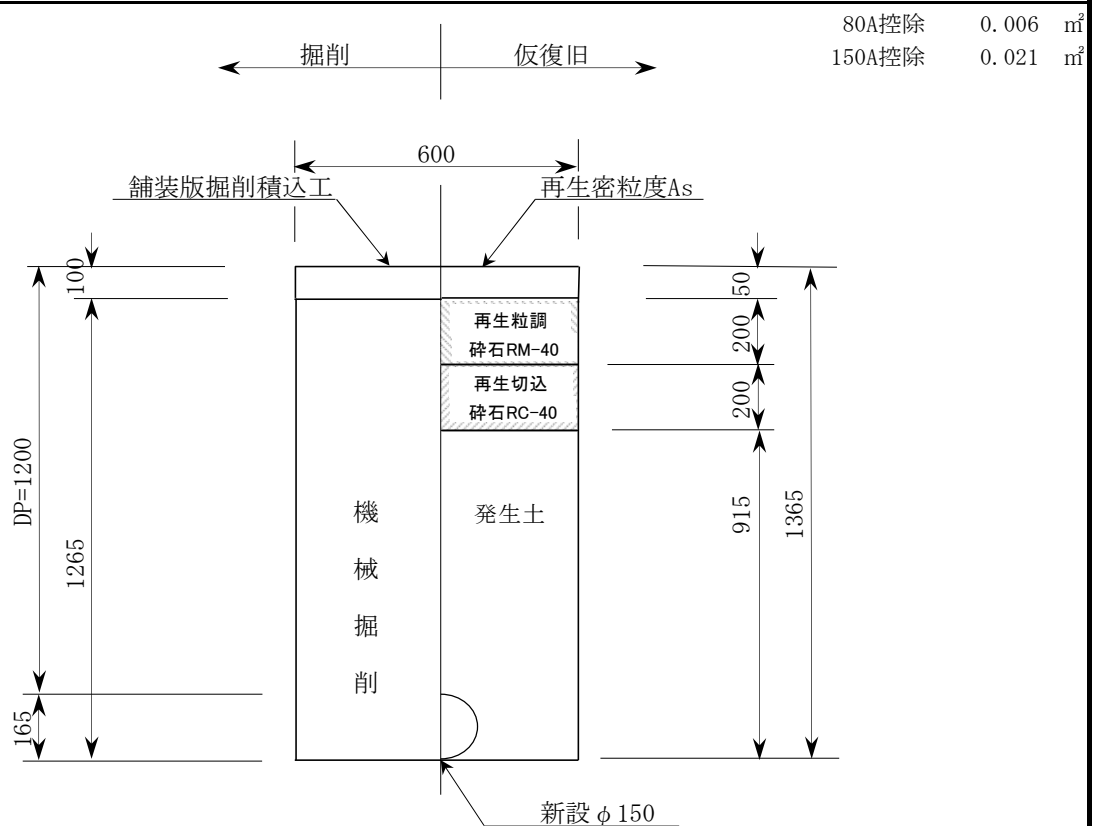
設置 150A

DP=1.20

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	1.65×2	= 3.30 m
舗装版直接掘削積込工	0.10m ³ ハックホ As t=10cm以下	0.60×1.65	= 0.99 m ²
機械掘削積込工	0.1m ³ ハックホ	$0.60 \times 1.27 \times 1.65$	= 1.25 m ³
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 砂質土		= m ³
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生路盤材		= m ³
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生土	$(0.60 \times 0.92 - 0.021) \times 1.65$	= 0.88 m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.10 \times 1.65$	= 0.10 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$1.25 - 0.98$	= 0.27 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.60×1.65	= 0.99 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm		= m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm	0.60×1.65	= 0.99 m ²
路盤工	粒度調整碎石 t= 10cm		= m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm		= m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm	0.60×1.65	= 0.99 m ²
発生土運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車	$0.88 \div 0.90$	= 0.98 m ²
発生路盤材運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車		= m ²

略

☒



仮設管土工計算

現況 As舗装 仮設管設置部 延長 = 7.85 m

NO.8

㊦型復旧

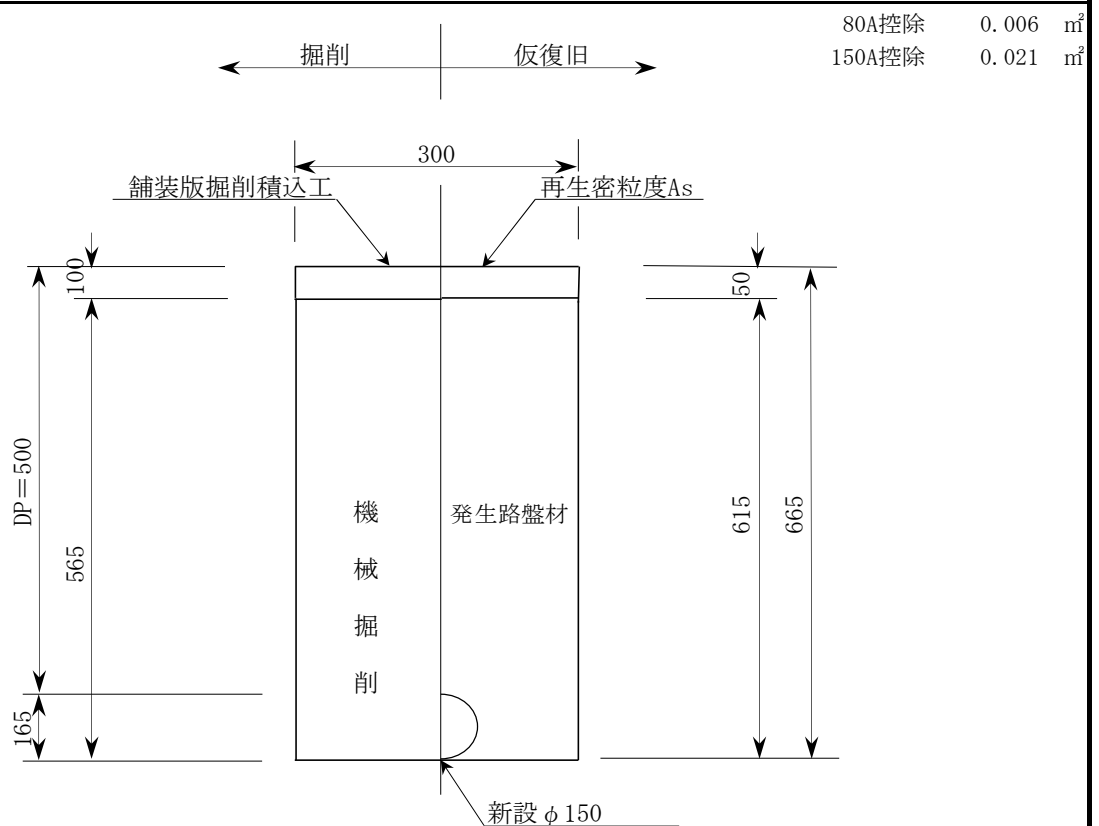
設置 150A

DP=0.50

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	7.85×2	15.70 m
舗装版直接掘削積込工	0.10m ³ ハックホ As t=10cm以下	0.30×7.85	2.36 m ²
機械掘削積込工	0.1m ³ ハックホ	$0.30 \times 0.57 \times 7.85$	1.33 m ³
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 砂質土		m ³
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生路盤材	$(0.30 \times 0.62 - 0.021) \times 7.85$	1.28 m ³
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生土		
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.30 \times 0.10 \times 7.85$	0.24 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$1.33 - 1.42$	-0.09 m ³
下層路盤工	再生切込砕石 t= 20cm		m ²
上層路盤工	再生粒調砕石 t= 17cm		m ²
上層路盤工	再生粒調砕石 t= 20cm		m ²
路盤工	粒度調整砕石 t= 10cm		m ³
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm		m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm	0.30×7.85	2.36 m ²
発生土運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車		m ²
発生路盤材運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車	$1.28 \div 0.90$	1.42 m ²

略

㊦



仮設管土工計算

現況 As舗装 仮設管設置部 延長 = 1.65 m

NO. 9

Ⓐ型復旧

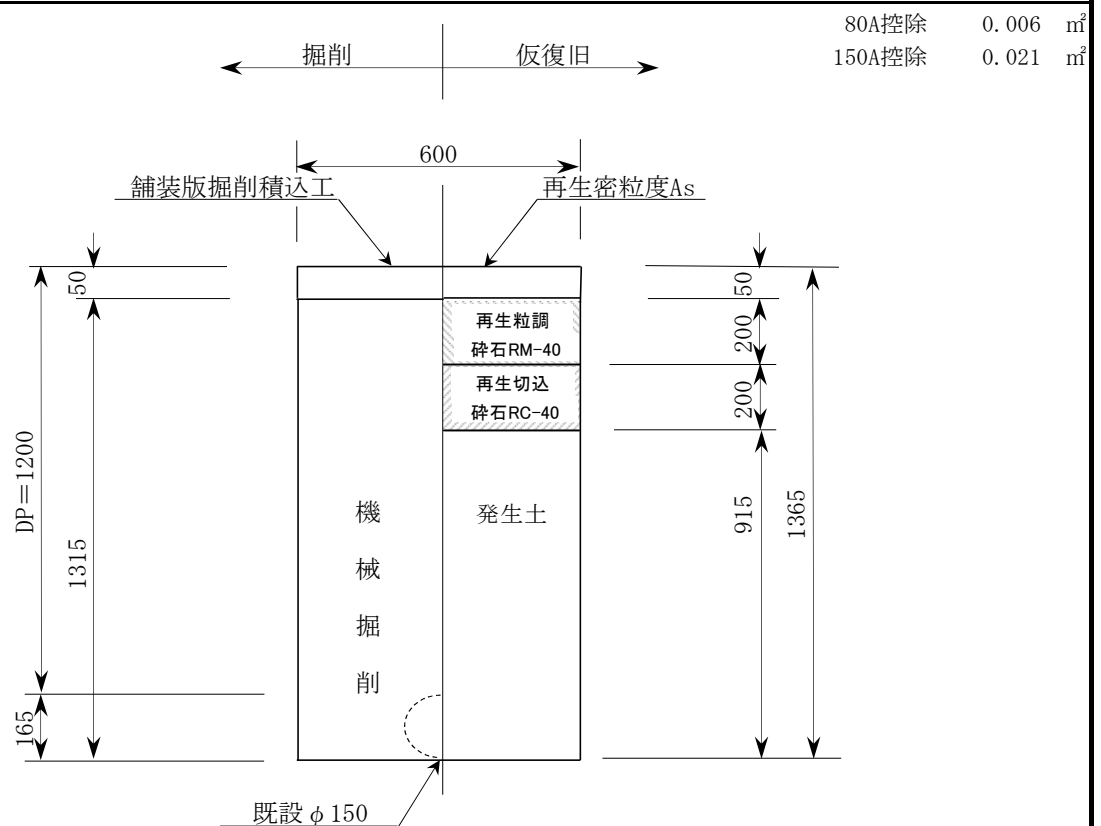
撤去 150A

DP=1.20

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下		m
舗装版直接掘削積込工	0.10m ³ ハックホ As t=10cm以下	0.60 × 1.65	0.99 m ²
機械掘削積込工	0.1m ³ ハックホ	(0.60 × 1.32 - 0.021) × 1.65	1.27 m ²
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 砂質土		m ²
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生路盤材		m ²
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生土	0.60 × 0.92 × 1.65	0.91 m ²
残土処分工	機械積 AS 4t車	0.60 × 0.05 × 1.65	0.05 m ²
残土処分工	機械積 土砂 4t車	1.27 - 1.01	0.26 m ²
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.60 × 1.65	0.99 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm		m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm	0.60 × 1.65	0.99 m ²
路盤工	粒度調整碎石 t= 10cm		m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm		m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm	0.60 × 1.65	0.99 m ²
発生土運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車	0.91 ÷ 0.90	1.01 m ²
発生路盤材運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車		m ²

略

☒



仮設管土工計算

現況 As舗装 仮設管設置部 延長 = 7.85 m

NO. 10

Ⓐ型復旧

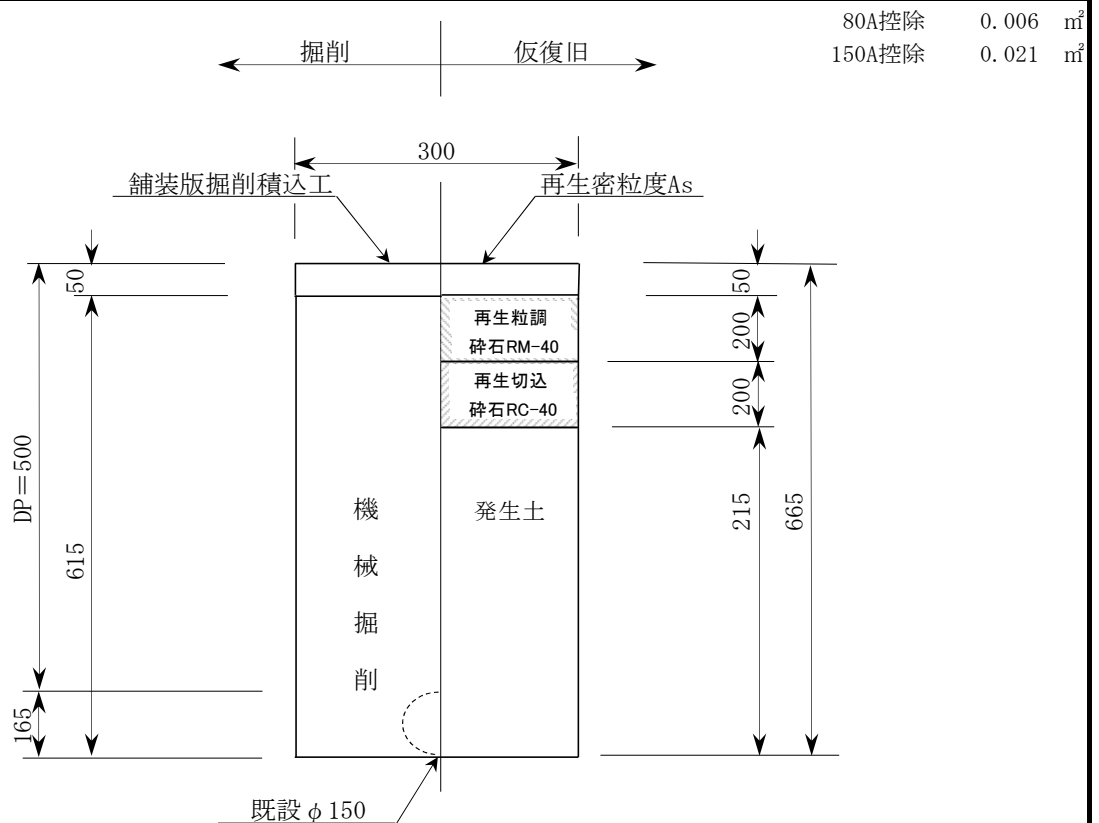
撤去 150A

DP=0.50

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下		m
舗装版直接掘削積込工	0.10m ³ ハックホ As t=10cm以下	0.30 × 7.85	2.36 m ²
機械掘削積込工	0.1m ³ ハックホ	(0.30 × 0.62 - 0.021) × 7.85	1.28 m ²
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 砂質土		m ²
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生路盤材		m ²
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 発生土	(0.30 × 0.215 -) × 7.85	0.51 m ²
残土処分工	機械積 AS 4t車	0.30 × 0.05 × 7.85	0.12 m ²
残土処分工	機械積 土砂 4t車	1.28 - 0.567	0.71 m ²
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.30 × 7.85	2.36 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm		m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm	0.30 × 7.85	2.36 m ²
路盤工	粒度調整碎石 t= 10cm		m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 3cm		m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン t= 5cm	0.30 × 7.85	2.36 m ²
発生土運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車	0.51 ÷ 0.90	0.57 m ²
発生路盤材運搬工 (仮置場)	0.1m ³ ハックホ 4t車		m ²

略

☒



本 設 給 水

給水管		NO.	(1)	(2)					計
接続箇所・ 管種・口径	接続		1乙止水栓φ20	1乙止水栓φ20					
	計画		PP20	PP20					
給水管延長	道路内	As延長	1.95	2.59					
		砂利延長	-	-					
		計画道路延長	-	-					
		合計	1.95	2.59					
	宅地内	境界～乙止							
		乙止～メーター							
		メーター～既設管							
		合計							
宅地内舗装			アスコン	アスコン					
材 料	単 位	規 格							
サドル付分水栓 VP用 分止水栓用継手付 コア有り	個	φ50×φ25							
		φ50×φ20							
サドル付分水栓 DIP用 分止水栓用継手付 (コアあり)	個	φ150×(φ25×φ20)	1	1					2
ポリエチレン管 2層管軟質	m	φ25							
		φ20	1.95	2.59					4.54
HIVP	m	φ20							
		φ13							
シーリング止水栓 60°ベンド HIGNユニオン共	個	φ25							
		φ20	1	1					2
シーリング止水栓 KMP継手分止水栓×2	個	φ25							
		φ20							
止水栓筐	個	φ100×450～600	1	1					2
		φ100×600～900							
HI異径ソケット (TS)	個	φ25×20							
		φ20×13							
HIエルボ (TS)	個	φ20							
HIソケット (TS)	個	φ20							
HIソケット (TS) 止水栓部	個	φ25							
		φ20							
メーターユニオン HIシモク (GN付)	個	φ20							
		φ13							
埋設表示シート 青色アルミ箔付 2倍折込み	m	幅150	1.95	2.59					4.54
給水箇所数			1	1					2

本設給水労務表

※1箇所あたり

給水管		NO.	(1)	(2)					計
接続箇所・ 管種・口径	接続		1乙止水栓φ20	1乙止水栓φ20					
	計画		PP20	PP20					
給水管延長	道路内	As延長	1.95	2.59					
		砂利延長	-	-					
		計画道路延長	-	-					
		合計	1.95	2.59					
	宅地内	境界～乙止							
		乙止～メーター							
		メーター～既設管							
		合計							
宅地内舗装			アスコン	アスコン					
材 料	単 位	規 格							
分水栓建込み工 VP用	箇所	φ50×φ20							
分水栓建込み工 DIP用	箇所	φ150×(φ25×φ20)	1	1					2
コア取付工	箇所	φ25	1	1					2
ポリエチレン管 布設工		φ50							
		φ40							
		φ25							
	m	φ20	1.95	2.59					4.54
ポリエチレン管 切断工	口	φ20	1	1					2
HIVP管布設工	m	φ20							
HIVP管切断工	口	φ20							
TS継手工	口	φ20							
		φ13							
止水栓設置工 (管とも)	箇所	φ20	1	1					2
埋設表示シート工	m	幅150	1.95	2.59					4.54
給水管所数			1	1					2

給水管土工計算 (給水①)

No. 1

道路内

延長 = 1.00 m

現況As舗装④(DP=1.20)

掘削幅

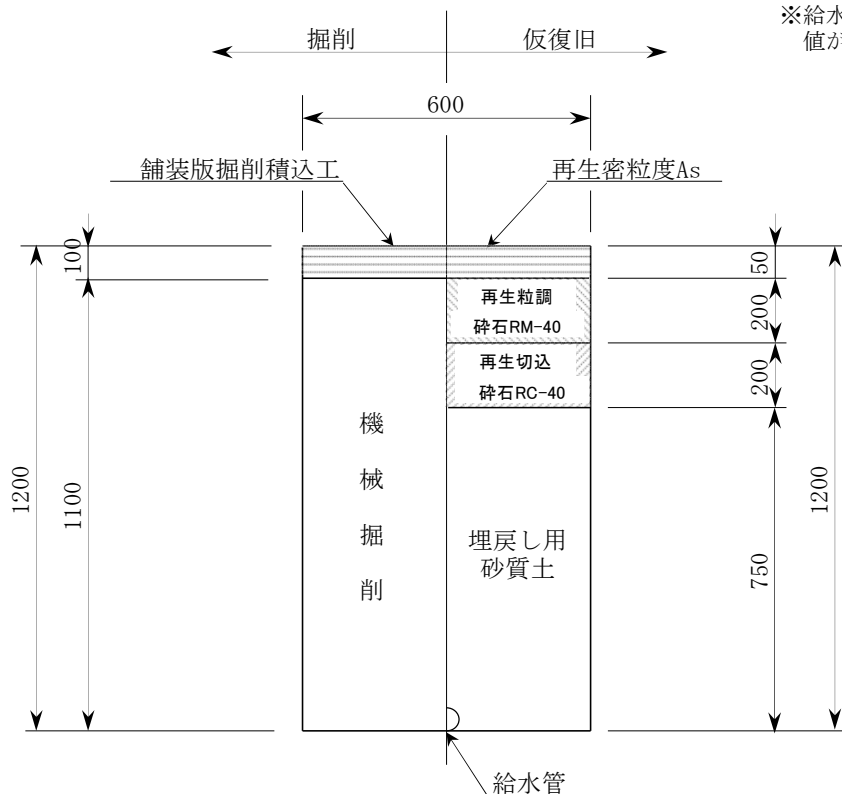
0.60

矢板無

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	1.00×2	= 2.00 m
舗装版直接掘削積込工	0.10m ³ ハックホ Ast=15cm以下	0.60×1.00	= 0.60 m ³
機械掘削積込工	0.1m ³ ハックホ	$(0.60 \times 1.10 -) \times 1.00$	= 0.66 m ³
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 砂質土	$(0.60 \times 0.75 -) \times 1.00$	= 0.45 m ³
	0.1m ³ ハックホ 発生土		= m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.10 \times 1.00$	= 0.06 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	0.66 -	= 0.66 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.60×1.00	= 0.60 m ³
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm	0.60×1.00	= 0.60 m ³
As舗装工	再生密粒度As t= 5cm	0.60×1.00	= 0.60 m ³
発生土運搬工 (仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車		= m ³

略

図



給水管土工計算 (給水①)

No. 2

境界～乙止水栓

延長 = 0.95 m

As舗装

掘削幅

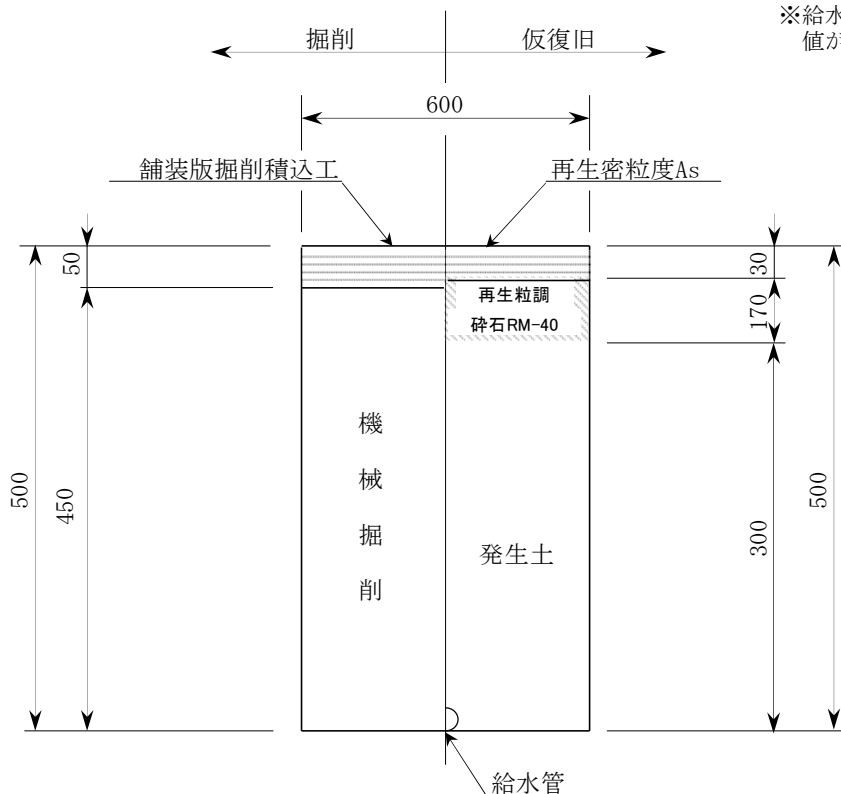
0.60

矢板無

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	0.95×2	= 1.90 m
舗装版直接掘削積込工	0.10m ³ ハックホ Ast=15cm以下	0.60×0.95	= 0.57 m ³
機械掘削積込工	0.1m ³ ハックホ	$(0.60 \times 0.45 -) \times 0.95$	= 0.26 m ³
機械埋戻工	0.1m ³ ハックホ 砂質土		= m ³
	0.1m ³ ハックホ 発生土	$(0.60 \times 0.30 -) \times 0.95$	= 0.17 m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.05 \times 0.95$	= 0.03 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$0.26 - 0.19$	= 0.07 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm		= m ³
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	0.60×0.95	= 0.57 m ³
As舗装工	再生密粒度As t= 3cm	0.60×0.95	= 0.57 m ³
発生土運搬工 (仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車	$0.17 \div 0.90$	= 0.19 m ³

略

図



給水管土工計算 (給水②)

No. 3

道路内

延長 = 1.34 m

現況As舗装④(DP=1.20)

掘削幅

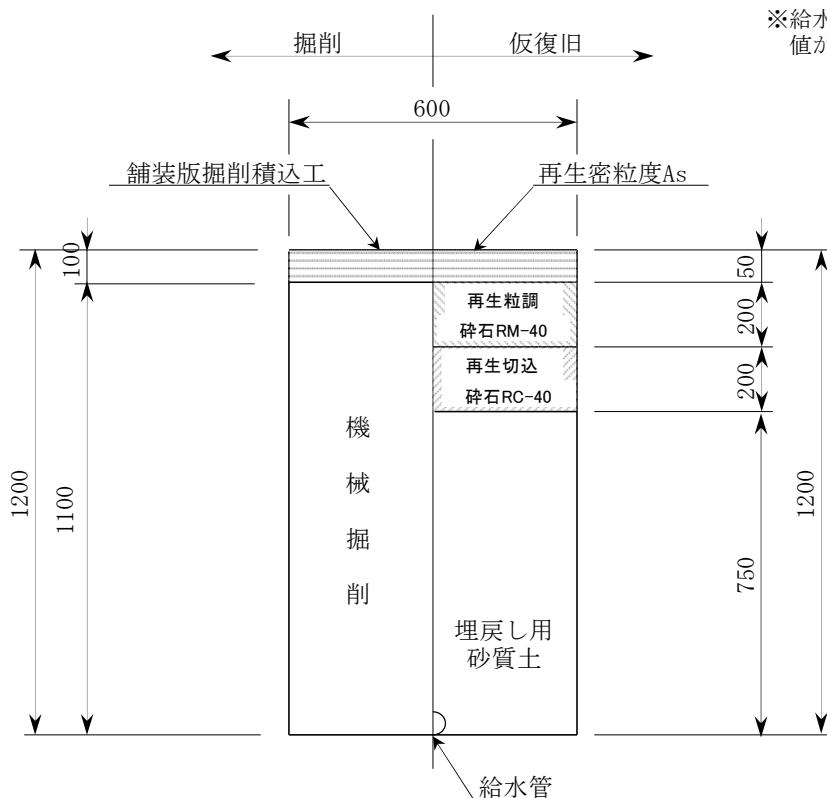
0.60

矢板無

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	1.34×2	= 2.68 m
舗装版直接掘削積込工	0.10m ³ バックホウ Ast=15cm以下	0.60×1.34	= 0.80 m ²
機械掘削積込工	0.1m ³ バックホウ	$(0.60 \times 1.10 -) \times 1.34$	= 0.88 m ²
機械埋戻工	0.1m ³ バックホウ 砂質土	$(0.60 \times 0.75 -) \times 1.34$	= 0.60 m ²
	0.1m ³ バックホウ 発生土		= m ²
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.10 \times 1.34$	= 0.08 m ²
残土処分工	機械積 土砂 4t車	0.88 -	= 0.88 m ²
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.60×1.34	= 0.80 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 20cm	0.60×1.34	= 0.80 m ²
As舗装工	再生密粒度As t= 5cm	0.60×1.34	= 0.80 m ²
発生土運搬工 (仮置場)	0.2m ³ バックホウ 4t車		= m ²

略

図



※給水管の管体控除は
値が小さいため計上しない。

給水管土工計算 (給水②)

No. 4

道路内接続

延長 = 1.25 m

現況As舗装③(DP=1.20)

掘削幅

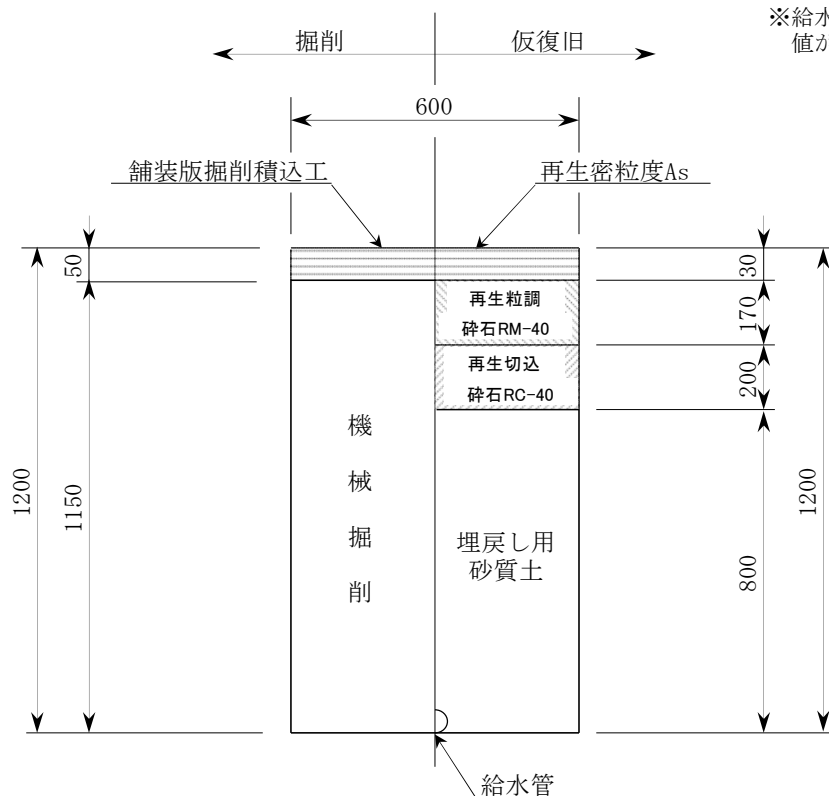
0.60

矢板無

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	1.25×2	$= 2.50 \text{ m}$
舗装版直接掘削積込工	0.10m ³ バックホウ Ast=15cm以下	0.60×1.25	$= 0.75 \text{ m}^2$
機械掘削積込工	0.1m ³ バックホウ	$(0.60 \times 1.15 -) \times 1.25$	$= 0.86 \text{ m}^2$
機械埋戻工	0.1m ³ バックホウ 砂質土	$(0.60 \times 0.80 -) \times 1.25$	$= 0.60 \text{ m}^2$
	0.1m ³ バックホウ 発生土		$= \text{ m}^2$
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.05 \times 1.25$	$= 0.04 \text{ m}^2$
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$0.86 -$	$= 0.86 \text{ m}^2$
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.60×1.25	$= 0.75 \text{ m}^2$
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 17cm	0.60×1.25	$= 0.75 \text{ m}^2$
As舗装工	再生密粒度As t= 3cm	0.60×1.25	$= 0.75 \text{ m}^2$
発生土運搬工 (仮置場)	0.2m ³ バックホウ 4t車		$= \text{ m}^2$

略

図



土留材賃料

軽量鋼矢板賃料算定-1

[軽量鋼矢板]

軽量鋼矢板(Ⅱ型) 矢板長2.0m 支保工 1 梁

・ 供用日数 = 土留施工延長(m) ÷ 日進量(m/日) × 1.7 (供用日数割増)

$$= \left(\frac{\text{布設延長}}{8.20} \right) \div \frac{\text{1口当りの施工日数}}{4.70} \times 1.7$$

$$\approx 3 \text{ 日} \quad \text{※供用日数は1日として考える}$$

・ 軽量鋼矢板賃料 (一口あたり標準施工延長は4.7mとする)

賃料 = (供用1日当り賃料 × 施工供用日数 + 1現場当り修理費及び損耗費 × 補正率) × 1口当り重量

$$= (132\text{円/t} \cdot \text{日} \times 3\text{日} + 5,750\text{円/t} \times 1.4) \times 0.897\text{t} = \underline{\underline{7,576 \text{ 円}}}$$

1口当り重量	4.7(m/口) ÷ 0.25(m/枚) × 2(各面) = 38(枚) 38(枚) × 2.0(m) × 0.0118(t/m) = 0.897(t)
使用回数	8.20(m) ÷ 4.7(m/口) = 1.7回
補正率	1/2 × (n + 1) ※nは矢板の使用回数 = 1.4

軽量鋼矢板運搬重量 = 0.897t

[支保材賃料]

賃料 = アルミ腹起し賃料 + 水圧式パイプサポート賃料 + 水圧ポンプ賃料

$$= 3,774 + 5,412 + 962 = \underline{\underline{10,148 \text{ 円}}}$$

アルミ製腹起 (120×120×2,000)	1日当り賃料	43 円/本・日
	使用数量	4.7(m/口) ÷ 2.0(m/本) × 1(段) = 3(本/片面) 3(本/片面) × 2(両面) = 6(本)
	部材賃料	(43円/本・日 × 3日 + 500円) × 6本 = 3,774(円)
水圧サポート (1100~1800)	1日当り賃料	134 円/本・日
	使用数量	6(本) (腹起材と同数)
	部材賃料	(134円/本・日 × 3日 + 500円) × 6本 = 5,412(円)
水圧ポンプ 15~190	1日当り賃料	154 円/台・日
	使用数量	1台
	部材賃料	(154円/台・日 × 3日 + 500円) × 1台 = 962(円)

部 材	製品重量 (t)
軽量鋼矢板	2.00m × 0.0118 t/m × 38枚 = 0.897t
アルミ腹越	18.60kg/本 × 6本 ÷ 1,000kg/t = 0.112t
水圧サポート	15.60kg/本 × 6本 ÷ 1,000kg/t = 0.094t

仮設材運搬重量 = 1.103t

工旧復本装舖

舗装本復旧 数量集計表－1

名 称	種 別	算 式	数 量	単位
本復旧面積	市道車道部④ t=10cm	舗装求積図より	= 57.98	m ²
	市道歩道部⑤ t=5cm	舗装求積図より	= 75.54	m ²
		計	133.52	m ²
仮復旧面積	市道車道部④ t=5cm	配水管(φ150) 土工集計表より	= 5.61	m ²
		配水管(φ75) 土工集計表より	= 3.06	m ²
		不断水割T字管 土工集計表より	= 1.87	m ²
		簡易仕切弁 土工集計表より	= 2.42	m ²
		仮設管 土工集計表より	= 6.70	m ²
		給水管 土工集計表より	= 1.40	m ²
		計	21.06	m ²
市道車道部⑤ t=3cm		配水管(φ150) 土工集計表より	= 7.46	m ²
		配水管(φ75) 土工集計表より	= 2.28	m ²
		不断水割T字管 土工集計表より	= 1.87	m ²
		簡易仕切弁 土工集計表より	= 2.42	m ²
		仮設管 土工集計表より	= 12.02	m ²
		給水管 土工集計表より	= 1.32	m ²
		計	27.37	m ²
影響面積	市道車道部④ t=10cm	57.98 - 21.06	= 36.92	m ²
	市道車道部⑤ t=5cm	75.54 - 27.37	= 48.17	m ²

舗装本復旧 数量集計表-2

名称	種別	算式	数量	単位
舗装切断工	As舗装版 t=15cm以下	市道車道部 [Ⓐ] (t=10cm) 舗装求積図より	= 5.68	
		市道歩道部 [Ⓑ] (t=5cm) 舗装求積図より	= 7.80	
		計	= 13.48	m
舗装版直接掘削 積込工	As舗装版、BH=0.20m ² t=15cm以下	市道車道部 [Ⓐ] 市道歩道部 [Ⓑ] 57.98 + 75.54	= 133.52	m ²
不陸整正工	補足材 発生材 施工幅1.8m以上 振動ロー	市道車道部 [Ⓐ] 市道歩道部 [Ⓑ] 57.98 + 75.54	= 133.52	m ²
表層工	再生密粒度As t=5cm 車道 タイヤロー転圧 PK-4	市道車道部 [Ⓐ] 57.98	= 57.98	m ²
表層工	再生密粒度As t=5cm 車道 タイヤロー転圧 PK-3	市道歩道部 [Ⓑ] 75.54	= 75.54	m ²
基層工	再生粗粒度As t=5cm 車道 タイヤロー転圧 PK-3	市道車道部 [Ⓐ] 57.98	= 57.98	m ²
廃材運搬・処分	As塊 4t車 [Ⓐ] 型復旧	影響部 仮復旧部 36.92 × 0.10 + 21.06 × 0.05	= 4.75	
	As塊 4t車 [Ⓑ] 型復旧	影響部 仮復旧部 48.17 × 0.05 + 27.37 × 0.03	= 3.23	
	計	4.75 + 3.23	= 7.98	m ³

◎本復旧面積計算(市道40型)

再生密粒度アスコン 5cm本復旧面積 (アスコン舗装40型) PK-3

1	13.83	×	4.60	×	1/2	=	31.81
2	12.09	×	2.26	×	1/2	=	13.66
3	9.15	×	4.39	×	1/2	=	20.08
4	1.30	×	0.26	×	1/2	=	0.17
7	5.59	×	2.53	×	1/2	=	7.07
8	2.67	×	2.06	×	1/2	=	2.75

合計 75.54 m²

舗装切断工 (アスコン t=5cm)

1	5.31	=	5.31
2	=	
3	=	
4	=	
7	=	
8	2.49	=	2.49

合計 7.80 m

◎本復旧面積計算(市道45型)

再生密粒度アスコン 5cm本復旧面積 (アスコン舗装45型) PK-4

再生粗粒度アスコン 5cm本復旧面積 (アスコン舗装45型) PK-3

5 15.24 × 4.95 × 1/2 = 37.72

6 12.13 × 3.34 × 1/2 = 20.26

.....

合計 57.98 m²

舗装切断工 (アスコン t=10cm)

5 =

6 5.68 = 5.68

.....

合計 5.68 m

処分費

②濁水処理量、台数の算出

[舗装切断数量]

種 別	舗装切断長 (m)			
	t=5cm	t=10cm		
本設 φ 150	24.88	18.70		
本設 φ 75	7.60	10.20		
不断水割T	6.70	6.70		
不断水仕切弁	6.26	6.26		
仮設	36.40	19.00		
給水	4.40	4.68		
舗装本復旧	7.80	5.68		
計	94.04	71.22		

[濁水処理量]

種 別	舗装切断長 A (m)	濁水処理量 B (m ³ /m)	総濁水処理量 A×B (m ³)
t=5cm	94.04	0.0013	0.122
t=10cm	71.22	0.0024	0.171
計	165.26		0.293

よって、上表より「濁水処理量」は 0.293m³ となる

[濁水運搬台数] 1台=1.666m³

$$0.293\text{m}^3 \div 1.666\text{m}^3/\text{台} = 0.176\text{台}$$

$$= \underline{\underline{1\text{台}}}$$

処分先

AS,CO殻

住所 : 日高市大字原宿654
 名称 : 東亜工業株
 DID : あり
 距離 : 23.7 km



建設発生土

住所 : 青梅市成木5-1390
 名称 : UCR(オ)
 DID : あり
 距離 : 29.1 km



仮設材

住所 : 飯能市大字双柳1-1
 名称 : 飯能市役所
 DID : あり
 距離 : 21.5 km



As濁水

住所 : 狭山市広瀬台2-12-13
 名称 : 大丸商事(株)
 DID : あり
 距離 : 27.3 km



スクラップ

住所 : 飯能市芦荻場813-1
 名称 : 丸本
 DID : あり
 距離 : 24.1 km



日数計算

交通誘導員

工種	細別	数量	単位施工量	実日数	備考
配管工事(本設・仮設・仮設給水・本設給水)					
本設工	φ75	8.7m	20.0m/日	0.46日	
	φ150	9.2m			
	150(添架)		4.00日	愛知県企業庁	
仮設配管 (設置・撤去)	80A	2.0m	35.0m/日	2.40日	
	150A	84.2m			
仮設給水		2箇所	2箇所/日	1.00日	
本設給水		2箇所	2箇所/日	1.00日	
不断水割T字管取出し		2箇所	2箇所/日	1.00日	
簡易仕切弁設置		2箇所	2箇所/日	1.00日	
小計①				10.86日	
舗装本復旧					
舗装版切断工	t=10cm以下	13.0m	230.0m/日	0.05日	埼玉土木(総則)P.272
舗装版破碎工 10cm以下	バックホウ0.20	134.0m ²	194.0m ² /日	0.69日	水道実務必携 P.167
不陸整正工	1.8m未満	134.0m	1400.0m ² /日	0.09日	埼玉土木(総則)248
不陸整正工	1.8m以上	134.0m ²	1400.0m ² /日	0.09日	埼玉土木(総則)248
表層工・車道 t=10cm・機械	平均幅員3.0m超	58.0m ²	1150.0m ² /日	0.05日	埼玉土木(総則)249
表層工・車道 t=5cm・機械	平均幅員3.0m超	134.0m ²	2300.0m ² /日	0.05日	埼玉土木(総則)249
小計②				1.02日	
作業実日数	小計①10.86日+小計②1.02日=			11.9日	≒12日
交通整理員A	12日×1人/日=			12人	
交通整理員B	12日×2人/日=			24人	
レンタル管リース日数	実働日数+添架管制作期間 10.86日+130日			140.9日	≒150日